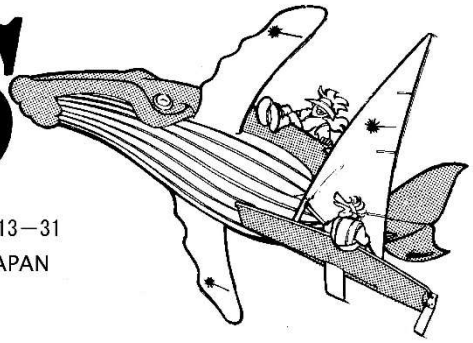
Japan Laser Class Association JUL. / 2023 No. 253

News



一般社団法人
日本レーザークラス協会 事務局：〒252-1114 神奈川県綾瀬市上土棚南３丁目13－31
Head Office:3-13-31 Kamitsuchitana-Minami, Ayase, Kanagawa 252-1114 JAPAN
Tel&Fax：0467-76-1103 Email：info@laserjapan.org
Website:http://www.laserjapan.org/

皆さん、乗ってますか～？遠征で忙しいですね。2023 全日本マスターズ＠津の公示発表!!!

忘れ物に注意！特にマスターズの皆さん。ハル、スパー、リグ、ウェア、そして会員証も！

今シーズンも頑張って起こしましょう！

Laser Beam

今年もシーズン真っ盛りになっており、毎週末のようにどこかでレースが開催されています。皆さんは、どのくらいレースに参加されていますか？もちろん、レースに出る事だけがレーザーの楽しみにではありません。週末に恋人、家族とのんびりセーリングをするもよし、健康、気晴らしの為に週一のスポーツとして楽しむもよし、釣竿を持って海に出てみるのも楽しいものです。だけど、せっかくなので、このワンデザインボートで競い合う遊びをもっと楽しんで下さい。

各エリア、フリートで開催されているフリートレースへ参加すると、レーザーの楽しみはグンと広がります。少し勇気を出して地方選手権に出るとその楽しみはもっともっと広がります。色々予定や都合もあるでしょうが、エイやっ！で　全日本やマスターズへ参加すると本当の楽しさが分かるかと思います。レースに何度か足を運ぶと、必ず日本のどこかにあなたと毎レースのようにフィニッシュ直前で競り合う人が出てきます。名前を知らなくても、いつも競り合うあいつとのバトルが楽しくなってきたらもう次のレースエントリーをしたのと同じです。

遠征をしてやっと、レーザーの楽しさが分かると言っても過言ではないですし、せっかくレーザーに乗るのであれば、是非、遠征に出てみて下さい！マイカーを所有してなくて艇を運ぶ手段がなくても何かしら方法はあります。とにかく１レースでもいいのでオンラインエントリーサイトを見ながらこれだ！と思うレースにポチッとエントリーしちゃってみて下さい。きっと、ポチッとした瞬間から遠征帰りでクタクタになりながら濡れた荷物の片付けをするまで、いつもとは違う充実感に包まれた日々になるはずです。

東京在住の私は、この原稿を１週間前に遠征中の福岡で草案し、昨晩の海鮮丼と今日の小樽でのレースを考えながら書いています。NO LASER NO LIFE とプリントされたＴシャツが有りますが、NO 遠征 NO LASER　LIFE と言っても過言ではないです。港港に彼女は出来ませんが、港港にいつも顔を合わせるあいつらが待っています。今年もまだいくつかのレースがエントリーを受付しています、是非一度、計画を立ててみて下さい。

Laser 協会 遠征推進理事　都

協会広報

JLCA フリートキャプテンズミーティング開催

2023. 5.17　Wed　20：00～　Zoom

JLCA では、長年切望されていたフリートキャプテンズミーティングを行いました。その模様をダイジェスト版でお伝えします。

司会　都さん

挨拶　加藤会長

長い間この企画を持ちたいと思っていましたが、コロナも明け始め、レーザー協会の再起動をかけないといけない時期にきています。今後は皆さんと協力し、ますます協会が活性化すればと期待しています。

今回、たくさんの方が参加いただき感謝しています。今後もぜひ継続してやりましょう。そして日本国内の遠征だけでなく、海外へのレースの参加もぜひどんどん参加を！

大谷さん　ILCA の近況について

艇の製造について新しいビルダーを世界で６つ？増やして均一な艇の供給を目指しています。今は世界中の艇を均一にするために、テクニカルの部門で注力しています。各ビルダーに任せていたものを細部から見直して、より均一な艇を目指しています。家族の介護などもあり、バタバタしていてセーリングできていないですが……。早く皆さんにも会いたいなぁ。

何より加藤さんのタイのマスターズワールドでの活躍、我々にとって最大に嬉しいニュースです！

加藤さん

もっと嬉しいニュースとして、大谷さんが殿堂入りしたことが ILCA の HP でも正式に発表されました。おめでとうございます！！（一同拍手！）

佐々木さん

１月に発表している全日本クオリファイシステムについて、コロナの前の段階に戻すということで HP でもお知らせしています。2020 年以前まで全日本の参加資格を地方選手権で付与していましたが、それに戻します。OP の卒業生が多く、受験の時期も加味して、ILCA 4 のみはフリートキャプテン、水域マネージャー推薦を残し、ILCA 6 と 7 は推薦ではなくなりますので、キャプテンのみなさんの方からも各水域で周知をお願いします。

・強化委員会からのお願い

2023 年境港にて ILCA 7 、ILCA 6 ALL JAPAN CHAMPIONSHIPS が開催されます。

本大会は地域選手権等の指定大会において出場資格（枠）を取得していただくことが参加条件となっています。コロナ禍で休止していたクォリファイ 制度が適応されます。

フリートキャプテンの皆様からもアナウンスをお願いします。

・コーチ派遣＆レスキュークリニックの説明

協会会員数も 700 人台となり、ジュニア、ユースも増えてきた。レーザークリニックは今までは大きな大会ができる場所でのみやっていた。しかしながら、小さなフリートの人達にも安全なセーリング、助け方、風の観方などを含めたレスキュークリニックと最新の艤装やセールチューニングなどコーチを派遣して全国で展開しています。レーザー協会の会員でない、大学生や地元のセーラーも参加が可能。

また、スポーツくじを使って年間３回レーザークリニックを開催しています。こちらはレーザー協会の会員専用のクリニック。

大国さん（島根）

クリニックは Youtube などで配信などできない？

佐々木さん

サポートさえあればそういった新しいことはやりたいです。ただマンパワーが足りてないので、どなたかサポートいただけたら。

大国さん

クラス協会のアーカイブのコンテンツを増やすような形でやってもらいたい。

小松原さん（柳ケ崎）

琵琶湖ではスナイプや 470 と一緒にクリニックをしてもらいたいが、可能？

佐々木さん

大丈夫です。高知県でもやりました！軍隊式ではなく、ゆるーい感じで。ただ、あまり幅広くしすぎると限られた時間になるので、その点をご注意ください。

榊原さん（北海道水域M）

先日海保での救難事故があった。レスキュー体制が十分でない中で練習する時の注意点があれば教えてほしい。

黒山さん（小樽）

５月３日小樽で練習中に強風となり沈等で自力帰港できず、保安庁等に救助された事もあり今後の安全確認や救助等に関して検討中。レーザー協会のレスキュークリニックを受講したい。

佐々木さん

全日本大会などの運営をしている中で、とにかくレスキュー体制をきちんとしていきたい。昔は各フリートで先輩から教わることができた。

今は全日本でもリーフを推奨している。強風に対して慎重になる。自分の意志で艤装し出艇して、帰ってくるのがセーラー。壊れない艤装、安全な艤装、をシーマンシップとして教えるのがレスキュークリニック。

加藤さん

大学の指導をしていて、海保や漁協に謝ったことも数回あり、自分自身もクルージングで座礁した経験もある。どんなに注意していても事故は起こってしまうが、仲間を失うようなことがあってはならない。

天候や出艇についてのチェックなどレーザー協会としても一定の指針を明確にして情報共有しておきたい。

海上保安庁に行ったときは、「組織として指導体制があるかどうか」、が海難審判となるかどうかを見極めるポイントになる。常に海での出来事は海難審判になりかねない。毎シーズン、安全について地域に応じた安全指針、全体での共通指針が必要。

都さん
　各フリートからいただいたアンケート回答については、ニュースなどで共有します。全国的に高齢化は否めないですが、フリートメンバーと実際の協会登録数の差などを見ると、分析できることもありそうです。

各水域マネージャーから（大谷さんのリクエストにより）

【榊原さん（北海道）】
北海道は６フリート持ち回りで大会を開催している。毎年、屈斜路湖でラジアル選手権を開催している。今年はカニ、ホタテ、ジンギスカンというレセプションも！グルメも観光も楽しめるぜひ北海道へ！

【二瓶さん（東北）】
10 月に松島で秋の東北選手権を予定してます！

【小笠原さん（新東北）】
高校生の面倒をみている人もいてなかなか集まれないが、何か大人もこどもの楽しめるようなイベントができればと思ってます。

【市村さん（新潟）】
北信越では８月の最終週に諏訪湖で開催予定。コロナ禍でレースを開催していなかった。北信越地区ではフリート同士のコンタクトを取れていなかったが、これからまた連絡とっていきたい。

【石原さん（関東）】
６月に関東選手権があり準備中。関東水域では、東京ベイ、江の島、材木座、逗葉、フリートが活発に活動している。フリートレースには参加歓迎ですので、各フリートキャプテンに問い合わせください。
補足　都さん：月３回はフリートレースを開催している。
ちょっとした地方選手権よりも多い艇数でレースしていますよ！

【桜井さん（中部）】
中部はもろ高齢化社会であり、ジュニアが入ってこない。
けど、頑張ります！

【福田さん・芦屋（関西）】
関西で言えば芦屋が一人勝ち状態。OP セーラー達が中学を卒業して４．７やラジアルに乗っている。高校ヨット部も廃部になる中、若い人達がフリートに入ってくることが多い。北港はハーバーの指定管理の問題があり、北港と芦屋を兼務する人もいる。毎月のフリートレースは 30 名程が参加。今後も近隣フリートとタッグを組んでやっていきたい。

【楠本さん（中国）】
全体は把握していないが、広島ではジュニアを卒業したの高校生などが積極的にレース活動を行っている。30，40 代は少なく、60 代 70 代は毎週末練習している。９月２，３日岡山フリートで中国選手権を行う予定。

【九冨さん（四国）】
高知は龍馬カップ、愛媛県は坊ちゃんカップ、四国はジュニアの活動から ILCA に移っていく、という流れができている。高校卒業後にセーリング続けるのが難しいのが課題。８月には松山で四国選手権を開催予定。四国は若手が頑張っています！

【河野さん（九州）】
今年は鹿児島国体、来年は佐賀国体で、ビッグイベントが続く。ジュニアの保護者がレーザーに乗りたいということで５名程フリートに入ってくれた。帰ってきた人間を全員拾って、ライングループを作り、イベントの度に呼ぶようにしている。レーザーを３艇乗れるように準備している。

【高さん（津屋崎）】
福岡Ｆと津屋崎Ｆの交流戦。徳丸さんが引っ張ってきてくれて、10 艇位のメンバーが集まるようになり、とても楽しくなってきている。津屋崎は活動が停滞していたが、福岡はレースに行く爺がいっぱいいる。艇を持って行かなくても参加できる環境を近隣で作れば活性化するのではないか。単独では少なくなっているフリートも近隣と協力すれば盛り上れますよ！

参加者（敬称略、順不同）
小笠原（青森合浦）、納富（福岡）、井村（蒲郡）、笹谷（江の島）、黒山（小樽）、小林（高知）、大国（島根）、森岡（岡山）、三原（室蘭）、杉山（清水）、松永（浜名湖）、河野（別府）、高（津屋崎）、石原（関東水域）、谷口（境港）、福田（芦屋）、阿部（屈斜路湖）、広中（大阪北港）、笹谷（江の島）、片岡（松山）、諸橋（逗葉）、三田村（津）、三原（室蘭）、九冨（高松）、五十嵐、河野（九州水域、別府）、道東（道東）、榊原（北海道水域、道東）、三宅（屈斜路湖）、山田（高松）、佐藤（岩手）、岩渕（猪苗代湖）、鈴木（札幌）、平尾（東京ベイ）、松永（浜名湖）、小松原（柳ケ崎）、楠本（中国水域、広島）、櫻井（中部水域、知多）、大隅（江の島）、二瓶（東北水域）、市村（新潟）、小西

【協会】
大谷、佐々木、加藤、都、佐藤、徳丸、永岡、福井、西野、大工、内藤、名倉

おまけ：（今回フリートからの参加者で唯一の十代女子！高知フリートこゆきちゃんからの感想）
話聞くだけで終わると思ってたんですけど、何回か話を振ってくださってとても嬉しかったです！普段大人の方と話すことが少ない中高生たちもツールを使ったコミュニケーションを取る機会があれば、もっと県外のレースへの参加意欲も増すんじゃないかと思いました！

スプリングレガッタで「あのピンクのおばさん（おばあさん？）なかなかやるな！」と中高生に噂された某関西フリートのマスターズセーラーのように、実は若い子も気になってるんですよ！
皆さん、勇気を出して若い子に話しかけてみましょうね～

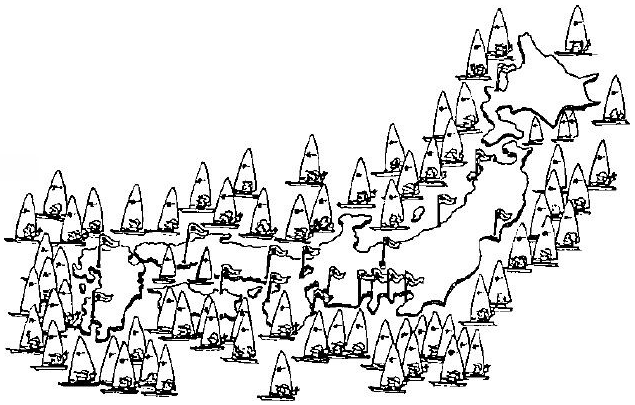
<u>コーチ派遣、レスキュークリニック開催地募集中!!</u>

スケジュール案
初日　（土曜日）レスキュークリニック
２日目（日曜日）レーザー練習会のプランで指導者、支援者の講習会とセーラーへのセーリングアドバイスを行います。

興味のあるフリートは是非お問い合わせ下さい。
無料の協会主催イベントです。

開催場所は３回３ケ所（先着順）

問い合わせ先
強化委員会　佐々木共之
e-mail　hd05c8283su@gmail.com



一般社団法人 日本レーザークラス協会 社員総会 議事録

開催日 2023 年６月６日 20:00～23：00
場　所 ZOOM オンラインミーティング
出席数 10 名 参加理事数６名 欠席理事１名（議決権は会長委任）
理　事 加藤重雄、内藤幸一郎、大谷隆夫、都茂樹、櫻井真也、
　　名倉海子
前理事 西野隆文、大工昌也
監　事 佐藤正志
強化委員長 佐々木共之
イベント委員長 徳丸元彦
ニュース委員 永岡明美

議事の経過と結果

第１号議案 FY2022（第８期）会計決算報告および監査報告
佐藤監事より第８期（2022 年度）決算報告書による会計報告及び監査報告がなされた後、出席者に意見を求めたところ異議なく、全員の承認を得た。

第２号議案 FY2022 事業報告
大工前理事より各事業日程の説明の後、出席者に意見を求めたところ異議なく、全員の承認を得た。
第３号議案 FY2023（第９期）予算案
佐藤監事より第９期（2023 年度）予算について説明の後、今後の協会の財政状況の改善についての問題提起があった。
・会費の見直しなどについては、今後ワーキンググループで他クラスの会費などの情報収集をしたうえで協議していく必要がある。

第４号議案 FY2023 事業計画
大工前理事より各事業日程の説明の後、出席者に意見を求めたところ異議なく、全員の承認を得た。

第５号議案 協会支援事業予算報告、計画
佐々木強化委員長より第８期の活動報告、および第９期の活動方針について報告があった。
世界選手権への派遣、選考レースのあり方、ILCA 4 の普及、ジュニア選手へレースだけでなく、セーリングの楽しさを伝えるイベントなどの問題提起があった。
今後の方向性については、別途協議することとし、佐々木さんからの提案については承認。

第６号議案 理事改選報告
大工前理事より理事の改選報告。申し送り事項として、無効票が今回、前回も数票出たため、電子投票という形を取ってはどうか、という意見が選挙委員の川戸から出た旨、説明があった。

第６号議案 その他
徳丸イベント委員長より、大阪二色フリートのお披露目レース、地方選手権の主催、共催についての問題提起があった。
・二色 F のレースは日程変更（現在は中国選手権と被っているため）をまず条件にして、変えないのであればオープンでやってもらう。
・主催、共催の定義については、後日都理事がワーキングメンバーを募るので、参加してもらって協議後に再度諮ることとする。

西野前理事より、Constitution（規約）の変更、ホームページ組織図、ルールブックについての申し送りがあった。
・Constitution（規約）については、日本語訳を大谷セクレタリーが調査。
・ホームページ内の組織図は、最新のものに西野理事が変更後、名　倉新セクレタリーが更新を担当。
・ルールブックについては、編集を永岡ニュース委員が行い、チェックを西野理事と櫻井新理事が行う。

以上、上記議事を明確にするためにこの議事録を作成する。

2023 年６月６日

議長 加藤重雄
書記 名倉海子

.....Laser on the INTERNET.....

日本レーザークラス協会ホームページ
http://www.laserjapan.org
日本レーザークラス協会ホームページは協会と各委員会からのオフィシャルな広報をはじめ、レガッタの案内からレーザーNews のバックナンバーまでさまざまな情報を見ることが出来ます。

レーザーEメイルリスト
全国のレーザーセイラーが情報や話題を交換するオープンなメイリングリストです。
参加登録は協会ＨＰ http://www.laserjapan.org
表紙左下「レーザーメーリングリストへの参加」からお名前、メールアドレスを入力後、参加ボタンを押して下さい。

国際レーザークラス協会(ILCA)ホームページ
http://www.laserinternational.org
国際レース情報やクラスルール、各国の活動などレーザーに関する世界中の最新情報がここに集まります。

2023 年レーザークリニック@福島県猪苗代湖
猪苗代フリート（５／27-28）

湖上練習

艤装講義

集合写真

猪苗代湖で 5/27、5/28　佐々木コーチのもとレーザークリニックが開かれました。

猪苗代といえば、ロケーションばっちりの志田浜。ではなく、設備の整った翁島マリーナに場所を変えて実施されました。猪苗代湖の東側から西側に移り、風、波も含めて条件一変です。

最初に参加皆さんの抱えている問題を、戦術面（気象条件等からのコース取り等）、戦略面（セーリング技術等）から挙げ、戦術面は風待ち等で時間が空いた際に座学で行えるため、戦略面を中心に座学説明、各艇の艤装状況チェック（各人の BtoB が本当の BtoB が違っていた等）、洋上トレーニング実施の手順で開始しました。

印象深かった初日の座学は、風＆うねりがある状況でのスネーキング、微風下でのスネーキングの目的をクリアーに説明して頂けました。

初日のコンディションは 2～4m/S 風が振れる中ゲートスタート練習から入りました。猪苗代のセーリングは気温水温の影響で５月から。乗りこみ不足のためかゲートスタートも、うまくいかず、恐らく頭を悩ませたであろう佐々木コーチはフォローザリーダーの練習に切り替え、船さばきを慣らしてから、再度ゲートスタート練習。等間隔でスタート後 2～3 分間タックポジションに移れるタイミングになるまでセーリングに集中する練習。その後マークを打ち各艇にアドバイス＆ミニレース。ミニレースでは下マークを最後に回った艇がパスファインダーになり、すぐにゲートスタート練習が始まるという過酷な練習方法を繰り返し練習しました。

２日目は午前中殆ど風がなくなり座学中心です。ここで昨日の練習状況の映像解説、戦術面の説明。お昼過ぎに風が 2～6m/S 入りミニレースの洋上練習開始。

昨日の始めはゲートスタートも揃わなかったのが嘘のように好スタートが出来る。まるで別団体の様です。コーチの刺激を受けて目が覚めて来たようでした。

ヨットレースでは多くの戦術や他艇との位置関係が重要で、それらの「知識」を得たうえでの練習が効率よく大切である。

この事以外にもコーチングを受けている人と受けてない人の違いを場面場面で説明された。

技術面でもロールタックがいい例でした。ロールタックはできると思い込んでいる皆がビデオを見せられ理由とともにＮＧを指摘される。陸上で佐々木コーチのロールタックレクチャーは衝撃的でした。自己流で違う理解をしていたのですね。これからアンヒール沈を何度も繰り返す覚悟でロールタックを見直さないと。

以上、ＧＧＭを目前にしたピントの外れた者のリポートで失礼しました。

２日間が終わり、また自己流の世界に戻ってしまうのではないかと懸念？　いいえ戻って行ってしまうのかな。

関係者の皆様、大変ありがとうございました。

（猪苗代フリート　浜中達也）

レース結果 Regatta Results

●協会認定公式記録●

第 44 回グアム-ジャパン親善レガッタ
グアム・マリアナスヨットクラブ（3/30-4/4）

練習日、出艇前の様子

この第 44 回グアム-ジャパン親善レガッタは、僕にとって初めての海外遠征&ホームステイでした。初めての海外遠征だったので、現地に着いたときは、とても緊張しました。ですが、優しく、フレンドリーなホストファミリーのおかげで徐々に緊張も解けていきました。

グアムの海はサンゴ礁が見えるくらいとても透き通っていました。前日練習、大会２日間を含めて良い風の中、走れたので、満足感のある走りをすることができました。前日練習では、現地の風の振れ方、ブローの入り方、陸ベンドなどを確認しました。練習レースをしたりして、体を慣らし、レースに向けたコンディション調節をしました。

大会１日目　海外遠征初めてのレースは緊張しました。ですが、２レース目以降は緊張も解けてレースを楽しむことができました。勝ったり負けたりのレース展開だったので、集中力を切らさずに頑張りました。僅差でしたが、初日をトップで終えることができたことは自信に繋がりました。

大会２日目　優勝がかかった大会２日目は朝からとても緊張しました。ですが、現地のホストファミリーの方からの応援のおかげでリラックスでき、いつも以上の走りをすることができました。白熱した上位争いになりましたが、優勝を勝ち取ることができて本当に嬉しかったです。

優勝することができたのは、たくさんの人の支えがあったから成し得たものなので、感謝の気持ちでいっぱいです。また、ホストファミリーの方々と英語でコミュニケーションを取ったりするなど、グアムの文化にもたくさん触れることのできた良い経験になりました。

僕にとってこの大会は、初めて日頃の練習の成果を存分に発揮することのできた大切なものです。この嬉しかった気持ちを忘れずに、今後の日本でのレースも優勝を目指して努力していきます。

（蒲郡フリート　永井達規）

優勝した永井選手のスピーチ

レース1日目のスタートシーン

Hafa Adai, Guam!

今回は大変貴重な体験をさせて頂き本当にありがとうございます。いままで英語をそんなに大事だと思っておらず、勉強もおろそかにしたので英語が通じなかったらどうしようと思っていましたが、なんとかやっていけました。

しかし、自分の英語のボキャブラリーが少なくて、言いたいことをしっかり伝えるということがなかなかできませんでした。自分から話しかけるのが怖かったです。相手の言ってることをだいたいは理解できるようになりましたが。もっと話しかければよかったと思っています。同じホームステイ先だったこうたろう君はたくさん話していてすごいなーと思いました。英語をもっと話せるようにしっかり勉強しようと思います。

それにしてもグアムの環境はとても良かったです。なにより海が美しかったです。風も安定して吹くし、高知と違って波が小さかったのでとても帆走しやすかったです。サンゴは少し厄介でしたが。

ヨットクラブも芝生になっていてずっとここでセーリングをしたいと思いました。グアムの選手はみんな高校生で、やり始めて間もない人が多かったです。なのでレースは日本チームが大きくリードする結果となりました。しかし、だんだんグアムの選手たちが速くなってきた気がします。みんなカイトサーフィンなどをやっているので体力があって沈起こしが超早かったと母が言っていました。

マイクさんという方がグアムのヨットを盛り上げたいとおっしゃっていたそうなので今回のようなジュニアの交流大会をしばらく続けてもらって、もっとグアムの選手と交流したいです。叶うことなら英語をもっとしゃべれるようになってもう一度グアムに行きたいです。

（高知フリート　井上航汰）

日本チームはソーラン節を披露し、好評でした

中田祐輔くん

この度、グアム親善レガッタに参加しました、芦屋フリートの中田祐輔です。僕は唯一、一人でホームステイ先に泊まった人として僕だけしか経験していないであろう事を皆様にお伝えしたいです。

最初は一人である事に緊張していましたが、最後は思いっきりホームステイを楽しめたとおもいます。ホームステイ中の出来事で印象に残ったのは、初日にレストランに行ったときに、日常の会話に英語があり非日常感を感じこれがホームステイかと感じました。

二日目はレースとパーティーでした。

三日目には、ホームステイのご両親の長男と長女とアメリカの映画を見ながら、ご飯を食べて談笑しました。英語を話しながら楽しめた事が英語を話せる事に自信を持てるようになりました。

四日目にはシンガポールから帰ってきた次男とゲームをしながら仲良くなりました。ここでも英語で自分の気持ちが表現できて、通用したので、嬉しかったです。

最終日には、グアムの現地学校に行かせて頂いて、グアムの学生と交流した後、長女と次男と一緒にショッピングをして、いっぱいお土産を買いました。お土産を買う時に自分は旅行にきていると自覚するくらいにグアムに慣れていました。カヌークラブにも参加して、次男の友達とも話せました。カヌークラブでは、色んな人が話しかけてくれて馴染みやすく、僕もみんなと仲良くなりました。また、英語でも話せて仲良くなれるので、普段からいろんな人と話して、仲良くなりたいと思いました。

また、ホームステイのお母さんにハーバーなどに送ってもらうときなどに、朝遅れないようにするのが、大変でしたが、異国の地で頑張れた事は人生の糧になります。

貴重な経験を体験させていただきありがとうございます。

（芦屋フリート　中田祐輔）

初日のウエルカムパーティ

初日のウエルカムパーティでの守屋選手とグアム選手たち

ホームステイ先ジンジャーさんリビング

最終レース、下マーク付近で優勝した永井選手を抑えてトップ回航をしようとする名倉選手、このままフィニッシュし、このレース1位でした。

3/30(木)～4/4(火)までグアム・マリアナスヨットクラブ主催で第44回グアムジャパン親善レガッタが行われました。日本からは日本チームとして５名の中高生セーラーと１名の往年の名セーラー、計６名が参加し、グアムチームからは４名の高校生セーラーが参加し、合計10名での４．７クラスでの大会となりました。

3/30(木)午前中関空から出発した４人と成田から出発した２人がグアム国際空港で合流し、グアムでお世話になるホームステイ先ホストファミリーの出迎えを受けました。グアムに降り立った印象は日本の７月くらいの気温ですが湿気がなくとても快適な暑さでした。

今大会を大谷さんと共にコーディネートしていただいたジンジャーさん宅に私と永井達規選手、ルビーさん宅に井上航汰選手と森居昂太郎選手、マイクさん宅に名倉海子選手と守屋咲慧選手、アンドリューさん宅に中田祐輔選手が滞在することになりました。空港で各ホストファミリーの車に乗せていただいて、マリアナスヨットクラブに艤装品を置きに行って、各ホームステイ先に向かいました。

ジンジャーさん宅は想像していたよりはるかに大きく、リビング、キッチン、寝室どこからもグアムの海が見えました。トイレも３つ、シャワーも３つあり私は屋外にあるシャワーがすごく気に入り、滞在期間中ずっと使わせていただきました。夕食は市街にある少し高級なファミリーレストランに連れて行っていただきました。永井選手はサーモンのソテー、私は日本にはあまり見かけないあばら骨がついた肉のステーキを注文しました。海外での食事があまりおいしいと思わない私でもグアムの食事はとてもおいしかったです。おそらく味付けのほとんどに日本のしょうゆが使われているからだと思います。

３/31（金）朝９時にマリアナスヨットクラブに着いてチャーター艇の準備を始めました、ハルとスパーとセンター・ラダーをお借りして各自日本からもってきた艤装品をセッティングしました。

昼食をとり、午後からは上下マーク回航練習からのレース形式の練習を行いました。この日登場したコーチボートですが大会運営でさまざまなボートをお借りしてまいりましたが3.3馬力のかなりかわいいボートでした。

グアム選手はセーリング経験が浅く、この日、旧式の艤装でしたがさまざまなスポーツを経験していて運動神経がすごくよく、日本人選手の真似をしつつ一日でびっくりするほど上達しておりました。

夜はハガニア市のビルの３階屋上でウエルカムパーティーを開いていただきました。サラダ、パスタ、バーベキューなどをふるまっていただきました。中でもハワイなどでは高級魚だそうですが日本ではあまり好まれないシイラ（ハワイ名・マヒマヒ）をさっぱりとしたスパイシーソースに付け込んでバーベキューにしたものが大変おいしかったです。グアム選手が日本選手にプルメリアのレイを送ってくれたりして交流を深めました。

私にあてがわれた可愛いコーチボート

4/1(土) 9時にヨットクラブに集合し、艤装を開始しグアム選手の艤装を新システムに交換し、BtoB のマーキングだけをし、クローズホールドとアビームではここまで引くこと、ランニングになるとゆるめることのみを伝えてレースに臨んでもらいました。10：30 に第１レースが始まりました。２日間で 10 レース行われましたが陸風、風軸は 90 度で時折上マーク付近で強いブローが 110 度から入る展開となりました。

一日目は 3～7m/s、二日目は 5～10m/s と二日目のほうが風は強くなりましたがリグが４．７であったことと気温が高く湿気が少ないせいか 10m/s 吹いても沈艇はあるものサバイバルコンディションにはなりませんでした。１日目午前は３レースを行いました。森居選手、井上選手、永井選手がそれぞれ１位をとり上位３人を残りの日本人３選手が追い、日本人選手をグアム４選手が追う展開になりました。

３レース終了後、一度ハーバーに帰着して３種類のサンドウィッチがふるまわれました。昼食終了後、残り２レースがおこなわれました、５レース目に総合７位に入った Patricia Cassidy 選手が５位に入り地元の運営の方々も盛り上がりました。１日目５レースがおこなわれこの時点で永井選手がトップに立ちました。

レース終了後、各々ホームステイ先に戻って夕食をいただきました。ジンジャー宅ではエビのソテーとサラダとパンをごちそうになりました。この夜、ホームステイ先によってはパーティーが開かれたところもあるそうです。

4/2(日)大会２日目、朝から昨日と同じ 90 度の風が少し強めに吹く中、午前は３レース行いました。この日３レース目の第８レースで中田選手が１位をとり大混戦になりました。３レース終了後ハーバーに帰着して昼食（サブウェイのサンドウィッチと手作りクッキー）をいただきました。

昼食終了後、残りの２レースをおこないました。最終第 10 レースは往年の名セーラー、名倉海子さんが混戦の中、最終下マークを気迫の形相で回航し、そのままトップでフィニッシュしました。このレースの６位には日本人選手に紛れて総合８位に入った Tia Nelson が入りました。優勝争いは永井選手と森居選手の争いになりましたが森居選手は数回ミスがあり、終始手堅いレース展開をした永井選手の優勝となりました。

今回、練習日も風が吹き、予定通り 10 レースを風待ち行うことなくできました。レース終了後、ハーバーに戻り、盛大な表彰式とパーティーがおこなわれました。

4/3(月)この日はホームステイ先ホストファミリーの方々に各々島内観光に連れていってもらいました。私と永井選手は名所、旧跡と私のたっての希望でホームセンターに連れていってもらいました。そこでグアム選手へのプレゼントとしてアンスリウムという観葉植物を購入しました。

中田選手はホームステイ先のホストファミリーの方が高校の先生で午前中は実際に授業に参加したそうです。16：00 に中田選手のホームステイ先であるアンドリューさん宅に集まり、日本食パーティーの準備を始めました。日本人選手はきつねうどん、いなりずし、炊き込みご飯、お好み焼きを作り、ふるまいました、全部食べていただき大変好評でした。グアムの方々もパスタやサラダなどを作っていただき、中でも醤油ベースのつけだれにつけた照り焼きチキンが大変おいしかったです。

日本食パーティーの最後は演芸大会が行われました。日本チームは守屋選手のお母さんに作っていただいた衣装を着てソーラン節を披露し大変盛り上がり好評でした。

日本食パーティーの最後に行われる演芸大会の打ち合わせ中

日本食パーティー、開会です！

4/4(火)早朝５時に空港に向かい、関空、中部、成田に分かれて無事帰国しました。

今回、グアムの選手たちはセーリングを始めて間もないことから最初、日本の選手とグアムの選手の間に実力差がありましたがグアムの選手たちはそれぞれバレーボール、サーフィン、カイトサーフィンなどをたしなんでいて運動能力が非常に高く、沈をしても恐るべきスピードで起こし、練習日には大きな差があったもののレースを重ねるごとに飛躍的に上達し、レース中盤以降は日本人選手に交じってフィニッシュする場面もみられました。日本人選手も６名が参加しそのうち５名でトップを分け合う展開となり、観覧艇も出ている中、見ごたえのあるレースになりました。

レース運営のほうも本部艇、観覧艇、レスキュー艇２艇が出て、ソーセージコース２周コース、トライアングルコースを使っておおむね１レース 40 分くらいでスムーズに行われました。レースは真剣に、パーティーは楽しく、まさにレーザースピリット満載の大会になりました。

今回初めて海外に帯同させていただき、『英語が話せたらなあ！！』この一言に尽きます。今回、ジンジャーさんはじめグアムのスタッフの方々、４人のグアム人選手、６人の日本人選手、現地で色々助けていただいた、守屋選手のお母さまがそれぞれの役割を果たし、申し分ないいい大会、いいイベントになりました。贅沢をいいますと、レース数が多く、風待ちもなかったので陸上での時間があまりとれなかったのですが陸上でのシミュレーションやコントロールロープの使い方、ホワイトボードを使ったレースの振り返りを日本選手とともにグアムの選手たちにフィードバックできたらグアム選手はもっとレベルをあげることができ、いい交流になったかもしれません。それはすべてわたしがもっと『英語はなせたらなあ！！』につきます。

このイベントは長く続いていますがそれは大谷さんとグアムの方々との良好な関係と今まで行かれた日本人セーラーたちがよい交流をされてきたからだと思い感謝しております。

グアムの海は本当にきれいで日本選手はレースの合間、着艇時には泳いでいました。こんなきれいな海でセーリングしているグアムセーラーはどう思うかと思うところですがこの度大変お世話になりましたのでグアムの選手が日本に来られるようなイベントも考えたいと思っています。

（強化委員会　中尾周史）

順位	選手	Sail.No	フリート	1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	合計	除外	得点
1	永井達規	173736	蒲郡	3	3	1	2	1	4	1	2	2	2	21	4	17
2	森居昂太郎	4018	江ノ島	2	1	2	4	3	1	5	3	1	4	26	5	21
3	井上航汰	2899	高知	1	5	3	1	6	2	2	4	5	3	32	6	26
4	名倉海子	181768	高知	4	4	4	3	2	3	3	5	4	1	33	5	28
5	中田祐輔	ILCA・J	芦屋	5	2	5	5	OCS	5	4	1	3	5	46	11	35
6	守屋咲慧	127398	江ノ島	6	6	6	6	4	6	7	7	6	8	62	8	54
7	Patricia Cassidy	8175	グアム	DNF	7	8	7	5	9	8	8	8	7	78	11	67
8	Tia　Nelson	8180	グアム	DNF	8	7	9	8	8	6	9	10	6	82	11	71
9	Maeva Conroy	ILCA・M	グアム	7	DSQ	10	8	7	7	10	6	7	9	82	11	71
10	Luca　Razzano	4	グアム	DNF	9	9	10	9	DNF	9	10	9	10	86	11	75

表彰式の様子

東京湾選手権（4/1-2）千葉県稲毛ヨットハーバー
今年も開幕戦は東京湾選手権！！

風が強くなってきた第5レースのラジアルスタート風景

ラジアルチャンピオンの飯塚選手！

シーズン開幕戦となる東京湾選手権が先日４/１～２にて開催されました。
お蔭様で北は青森、南は福岡から全 53 艇がエントリー。コロナも落ち着きを見せ、マスク無しの笑顔を見ることが出来ました。あらためてありがとうございました。
そしてレースのほうは 20～30 度ほどの振れ幅でシフティなコンディションではありましたが、２日間ともに良い風に恵まれて、無事に全 6 レース消化することできてとてもよかったです。

STD の優勝者は、都さん（TokyoBay）、RAD の優勝者は、期待のホープ飯塚さん（ユースチーム東京）です！
さて、ラジアルチャンピオンの飯塚選手より以下のレポートが届きましたので、お知らせします。

ユースチーム東京の飯塚竜士です。初めに、大会開催に向けてご尽力下さいました関係者の皆様に心から御礼申し上げます。

稲毛でのレースは、去年の国体以来２回目のレースでした。
とても難しい海面ですが、国体の良い思い出もあり、東京湾選手権を楽しみにレースに挑みました。

１日目
初日、風は予報通り北東から 2-3m の風でＡ海面の沖でレースを行いました。
１レース目、スタートは上側がガラ空きだったこともあり気持ちよくスタートできました。上マーク近くで風が止んでしまうことがあり、あまり安定しない風の中トップで回航できましたが、２マークまでに後ろから入ってくる風にうまく合わせることができず、集団に抜かされてしまい順位を落としてしまいました。
２レース目、風速は変わらず大きく振れることはありましたが振れ戻ってくることを信じて我慢強く走りました。上マークをトップ回航しその後も１レース目の反省を活かしトップでフィニッシュすることができました。
３，４レース目はだんだんと風が上がり体重の重い自分にとっては、走りやすい風になり順位を落とすことなく安定した走りをすることができました。

TOP ホーンを鳴らす竹内選手（スタンダード）

スタンダードチャンピオンの都選手！

上位でフィニッシュする加藤会長（ラジアル）

２日目
風速は初日よりも強い予報、レース海面は初日よりも陸に近く風が振れるコンディションでした。
５レース目が終わり、残り１レースというところで本部船のアンカーが止まらず１時間近く海上で待機、その後マークボートが本部船になり無事最終レースも成立することができました。
国体前の夏休みは、毎週稲毛で練習していたこともあり、ある程度は稲毛の風の特徴を把握して自信を持って走ることができました。結果につながって良かったです。

最後になりますが難しいコンディションの中、大会運営をしてくださった皆さん、トラブルがありながらも素早く対応してくださったことで選手としては気持ちよく大会を終えることができました。
今大会でも、いろいろな方と知り合いになれて、レース以外にも充実した２日間となりました。
これからも引き続き頑張ります！２日間、ありがとうございました。

（若洲フリート　飯塚竜士）

ということで、今後のご活躍を期待したいですね！あらためて飯塚選手おめでとうございました！また、来年も東京湾選手権にお越しくださいね。Tokyo Bay 一同お待ちしております。

（TokyoBay フリート　平尾英治）

全員で集合写真！

スタンダード(ILCA7)

順位	氏名	Fleet	ｾｰﾙNo	協会No	R1	R2	R3	R4	R5	R6
1	都　茂樹	TokyoBay	213161	3867	2	2	2	4	6	12
2	竹内　修祐	芦屋	217058	6771	1	19	1	1	1	13
3	浜田　勇一	境港	182307	5432	5	7	UFD	3	3	4
4	Clay Bischoff	材木座	201543	申請中	3	15	6	2	UFD	1
5	大川　晃弘	江ノ島	109377	申請中	9	1	10	12	5	2
6	神谷　空弥	蒲郡	219175	6480	8	13	9	6	2	3
7	己斐　健太郎	芦屋	164000	6987	7	5	3	10	UFD	7
8	神谷　俊希	蒲郡	202612	6792	14	9	7	7	4	5
9	田中　年彦	蒲郡	202613	5991	6	3	11	11	14	8
10	小見山　三知男	江ノ島	133154	1192	4	8	18	8	8	18
11	堀田　学	材木座	207993	5653	11	17	12	5	7	11
12	田淵　靖浩	スポット	211907	スポット会員	DNS	4	4	17	10	14
13	佐藤　正志	猪苗代	211036	4593	19	11	14	9	9	6
14	末永　真	北九州	211047	4648	12	12	19	14	13	9
15	佐々木　健	TokyoBay	220198	4545	10	6	8	13	DNC	DNC
16	齋藤　吉彦	浜名湖	207434	6820	15	14	13	16	11	15
17	武井　竜一郎	TokyoBay	177440	4420	16	10	RET	DNC	12	10
18	髙橋 明	江ノ島	203813	1528	13	18	5	19	DNS	DNC
19	佐藤　孝郎	TokyoBay	196465	5732	17	16	15	15	16	17
20	阿部　幸司	TokyoBay	217072	6268	18	20	16	18	15	DNC
21	浜中　達也	猪苗代	167321	6547	20	21	17	20	RET	16
22	木村　俊介	材木座	208615	6394	DNC	DNC	DNC	DNC	DNC	DNC
22	山下　力蔵	材木座	211037	5208	DNC	DNC	DNC	DNC	DNC	DNC

ラジアル(ILCA6)

順位	氏名	Fleet	ｾｰﾙNo	協会No	R1	R2	R3	R4	R5	R6
1	飯塚　竜士	若洲	208015	6773	9	1	2	3	5	4
2	岡田　佳悟	江ノ島	219178	6999	8	17	3	1	1	3
3	遠藤　海之流	江ノ島	213154	6994	4	2	1	7	DSQ	2
4	山本　佑莉	岡山	204489	7000	1	UFD	6	9	2	1
5	丸田　杏	大阪北港	221071	6257	2	UFD	7	4	4	7
6	加藤　重雄	津	187421	826	10	3	8	5	6	5
7	山内　俊夫	材木座	167322	3530	24	5	4	2	11	6
8	柿元　麻衣	蒲郡	221066	6398	3	7	10	8	3	9
9	吉野 佑哉	TokyoBay	196491	申請中	7	4	14	12	7	13
10	小笠原　規安	青森合浦	208956	1585	5	9	18	11	9	12
11	佐藤　潔	TokyoBay	214979	3384	11	11	11	6	8	11
12	芳野　紀良	TokyoBay	114649	3081	14	8	21	10	12	22
13	神谷　博昭	浜名湖	204486	6005	12	12	16	15	13	21
14	見目　なお子	TokyoBay	173421	6101	15	6	17	18	15	25
15	平井　雨響	福岡	155451	申請中	26	13	22	19	10	10
16	國藤　志	TokyoBay	162552	申請中	21	21	13	13	14	16
17	山本　英二	TokyoBay	214968	3114	19	14	5	17	26	DNS
18	石田　清久	江ノ島	194920	963	17	24	19	14	17	17
19	杉浦　智香	申請手続き中	207994	5689	6	UFD	9	RET	UFD	8
20	市原 七海	TokyoBay	193833	申請中	28	10	27	23	16	19
21	目黒　たみを	TokyoBay	207439	5301	16	15	23	22	21	RET
22	米林　豊	申請手続き中	207438	2881	13	UFD	15	16	24	RET
23	小林　祥訓	大阪北港	190949	6196	23	22	24	25	18	14
24	前川　直亨	TokyoBay	192864	5784	27	19	29	21	19	15
25	岩瀬蒼衣	TokyoBay	141830	申請中	18	23	20	27	23	20
26	向井　博	江ノ島	206175	5424	29	16	26	20	25	18
27	村上　光子	TokyoBay	211904	7032	25	18	28	26	20	23
28	石黒　剛	浜名湖	217703	6846	20	25	25	24	22	24
29	大和　正幸	TokyoBay	168192	4466	22	20	12	RET	DNC	DNC
30	森岡　数明	岡山	218060	4470	RET	DNC	DNC	DNC	DNC	DNC

Sponsors

ROOSTER

MUSTO Performance Sailcraft Japan

Patio Systems

AptSystem Co. Ltd. Application Process Technology

RUIFAN JAPAN

KENTAKU ESTATE PLANNING

スプリングレガッタ兼 ILCA4 All Japan Championships
（５/４-６）佐賀県唐津市佐賀県ヨットハーバー
ゴールデンウイークは唐津へ集合！！

唐津城へ爆走中の冨部選手

三国フリートの冨部柚三子です。2023 年５月４日から６日までスプリングレガッタ兼 ILCA4 All Japan Championship が佐賀県ヨットハーバーにて開催され、ILCA 6 級に 36 名、ILCA 4 級に 29 名の選手が参加しました。特に ILCA 4 級は全日本ということで、マスターズの選手も多く参加し、その人数はほぼ半数の 14 名になりました。

唐津といえば、私が高校生の頃（もう 15 年前……涙）はユースの大会で毎年訪れていた場所で、卒業してからも 2009 年の唐津ワールドや合宿などで 10 回近くは訪れた馴染みのある場所でした。しかし思い返せば 2015 年に合宿をして以降、もう８年も行っていないことに気がつきました。今回の参加で、変わらないヨットハーバーの建物や唐津城の景色にとても懐かしさを覚えました。

レースは３日間行われましたが、GW の唐津といえば強い風が吹く記憶があり、高校生の当時はすごく、すっごーく嫌だったのですが今回も裏切らない風が吹き、今の私はそれを嬉しく思っていました。(体重が増えたのは大きな要因ですが、あくまでも技術的に、です笑)

初日はＡ海面にて上下２周のレースが行われ、10knot 前後の順風で、南の陸からのシフトと強弱のあるコンディションでした。３レースとも右に少しずつ振れていくような展開でしたが、レースでは左奥の海面の方に比較的風が残り、その風を掴んだ選手が上位を走った印象でした。

２日目はＡ海面で 20knot 以上の風が吹き、安全面を考慮してＢ海面にて ILCA 6 と 4 が入れ替わる形でレースが行われました。限られた海面でも少しでもレース時間を長くするため、運営も最大限に距離を取り、コースは上下３周のレースでした。唐津城の横から吹き出す風は、時々浜や堤防の地形でベンドして届いたものの、主には左海面の方が長く風が残るコンディションでした。ILCA 6 は２レース行って一旦着艇し、ILCA 4 が３レースを行ってから、第６レースを行いました。前半は 10~15knot の風でしたが夕方になるにつれて風がさらに強まり、最終レースは時折 20knot を超えるような風が入るエキサイティングなコンディションでした。順調にレースが消化されたので、最終日には１レースのみが行われ、私は時差ボケによる体調不良で走り切ることができませんでしたが、みなさん楽しそうにレースをしていたように見えました。

３日間で両クラスとも予定されていた全７レースを行うことができ、とても満足度の高い大会でした。また次に来る時を楽しみにしています。運営に関わった皆様、選手・サポートの皆様、ありがとうございました。

（三国フリート　冨部柚三子）

・ミッドウィンター高松にて、、、
　了解！４．７の方にエントリーします！
２月の高松ミッドウィンターで都さんに誘われるがまま４．７クラスへのエントリーを決意。４．７セールとロアマストは可愛い後輩の娘ちゃんのために譲ってしまっていたので再度購入を決意するものの、なんとセールは SOLD OUT じゃないですかぁ！セールは５月のレースまでにも入荷しそうにナイとの事でロアマストだけ送ってもらい練習用セールで練習を開始！

・４月の東京湾選手権にて、、、
　浜「都さん、４．７練習してますか～？」。都「あのね～、佐々木さんから、昨年のラジアルチャンプは今年もラジアルにエントリーせんか～い、ゴルァ～！て言われちゃった」って、ええエエぇぇェェ～！
しょうがないなぁ、じゃあ全日本チャンプはボクがいただきます♪

・大会には多くのマスターズもエントリー
　迎えた大会には 29 艇が参加。徳丸さんの巧みな呼びかけに乗せられて？マスターズが 14 艇集まりました。加藤会長はラジアルクラスから乗り換えての参戦です。
↓エントリー内訳
U16:９艇、U18:６艇、MA:３艇、GM:２艇、GGM:７艇、LG:２艇

・レースは３日間で７レースを消化！
　５月４日みどりの日は長い長いリーチングを走って高島（遠くの大きい方の島）の外側まで出てから 5～12 ノットで３レース。軽風では体重の軽い子供たちが速い速い。セールの小さい４．７に普段スタンダードに乗っている 70 キロのボクが乗ると、どうやったってアンダーパワーです。適当に走らせるとすぐにヘルムを見失って頭の中が？になりますｗ

　５月５日こどもの日は 10～20 ノットで３レース。
海面は鳥島（近くの小さい方の島）の手前、そして上マークは唐津城の目の前！！というなんともヨットが映えるシチュエーションです。海面の左右と上側すべてを陸に囲まれ、そして陸が超近い！ので風が強い上に超振れ振れ、お城の目の前の上マーク付近には無風ゾーンも出現ｗ

　５月６日の最終日は記憶がナイｗ
成績表を見ると雨の中、風向 200 度で風速 12～23 ノットという一番刺激的な風の中でレースしたことになっている。
でもこの日記憶に残っているのは帰着後に振る舞われた唐津バーガーが美味かった事、断続的に土砂降る雨の中ずぶ濡れで積み込みしたこと、平田さんのハイブリッド車がバッテリーあがりで大変そうだった事（ちょっとだけお手伝いした）。
表彰式でライフジャケットを賞品で頂いた事。
そして裏？全日本４．７マスターズ？のトロフィー初代保持者になった事！

素敵なトロフィーは徳丸さんの特製！。
どうやって４の字に作ったんでしょう？

・今回のレースに参加するために４．７に乗り込んで気づいた事

　結構真面目に乗り込みましたｗ
スタンダードやラジアルよりもアンダーパワーになるシチュエーションが格段に増える（アンダーパワーになる風域が上がる）ことにより、スタンダードやラジアルよりもデリケートなヒールコントロールとセールトリムが必要で有ることに気づきました。スタンダードやラジアルではフルハイクで強いウェザーヘルムを感じながら走るのが普通ですが、アンダーパワーな４．７では僅かなウェザーヘルムをきちんと感じ取ってキープしないと艇が真っ直ぐにすら走らないのです。
ヘルムの感覚を養うには４．７セイルでの練習は結構良いのではないかと思いました。インハイ、国体少年は４．７にしよう！

（境港フリート　浜田勇一）

左から ILCA 4 優勝　浜田選手、2位出口選手、3位中島選手

ILCA 6 優勝　冨部選手、2位原田選手、3位己斐選手、4位丸田選手

ILCA 6 各カテゴリー優勝　左から
女子　冨部選手、U17 男子松浦選手、U19 男子竹本選手、GM 黒田選手

ILCA 4 各カテゴリー優勝　左から
女子　出口選手、男子　中島選手、U16 安田選手、GGM 徳丸選手

スポーツくじ
toto　BIG
私たちはスポーツ振興くじ
助成を受けています。

ILCA 4

順位	Sailor	Fleet	Sail No	Finish	R1 Rank	Points	Finish	R2 Rank	Points	Finish	R3 Rank	Points	Finish	R4 Rank	Points	Finish	R5 Rank	Points	Finish	R6 Rank	Points	Finish	R7 Rank	Points	Points	Points	Assoc. ID	Age Group	By Age Rank	Ladies
1	浜田 勇一	境港	217139	1	1	1	7	7	7	3	3	3	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	16	9	5432	GM	1	
2	出口 美帆	浜名湖	210515	4	4	4	2	2	2	1	1	1	4	4	4	5	5	5	5	5	5	10	10	10	31	21	6976	U18	1	1
3	中島 拓海	江ノ島	154075	2	2	2	4	4	4	4	4	4	7	7	7	4	4	4	2	2	2	5	5	5	28	21	7038	U18	2	
4	安田 巌	芦屋	221067	3	3	3	1	1	1	2	2	2	8	8	8	11	11	11	8	8	8	7	7	7	40	29	7081	U16	1	
5	徳丸 元彦	福岡	213160	9	9	9	14	14	14	21	21	21	1	1	1	2	2	2	4	4	4	2	2	2	53	32	1963	GGM	1	
6	永井 達規	蒲郡	173736	5	5	5	5	5	5	7	7	7	9	9	9	13	13	13	6	6	6	12	12	12	57	44	6997	U18	3	
7	森居 昂太郎	江ノ島	184018	10	10	10	3	3	3	11	11	11	3	3	3	22	22	22	7	7	7	11	11	11	67	45	7025	U18	4	
8	加藤 重雄	津	187421	11	11	11	8	8	8	10	10	10	15	15	15	3	3	3	12	12	12	4	4	4	63	48	826	LG	1	
9	淺田 千晴	境港	208002	7	7	7	23	23	23	8	8	8	13	13	13	7	7	7	3	3	3	14	14	14	75	52	6878	U16	2	2
10	中田 祐輔	芦屋	220185	15	15	15	12	12	12	13	13	13	6	6	6	9	9	9	9	9	9	9	9	9	73	58	6913	U18	5	
11	岩波 萌夏	江ノ島	217070	6	6	6	21	21	21	9	9	9	11	11	11	6	6	6	14	14	14	15	15	15	82	61	7129	U18	6	3
12	名倉 海子	高知	181768	8	8	8	19	19	19	15	15	15	10	10	10	10	10	10	13	13	13	8	8	8	83	64	4184	MA	1	4
13	橋本 正毅	芦屋	208220	19	19	19	17	17	17	28	28	28	5	5	5	12	12	12	19	19	19	3	3	3	103	75	6093	MA	2	
14	納冨 希志夫	福岡	198079	16	16	16	16	16	16	26	26	26	16	16	16	18	18	18	11	11	11	6	6	6	109	83	2598	GGM	2	
15	神谷 博昭	浜名湖	204486	13	13	13	6	6	6	17	17	17	19	19	19	17	17	17	15	15	15	DNC	DNC	30	117	87	6005	GGM	3	
16	松永 至央	浜名湖	218633	12	12	12	26	26	26	18	18	18	12	12	12	8	8	8	22	21	21	16	16	16	113	87	6540	GGM	4	
17	久松 志摩	水域マネージャー推	156119	14	14	14	11	11	11	20	20	20	17	17	17	14	14	14	18	18	18	18	18	18	112	92	7146	U16	3	
18	井上 航汰	高知	172899	23	23	23	18	18	18	14	14	14	14	14	14	15	15	15	21	NSC	30	13	13	13	127	97	7017	U16	4	
19	松浦 裕子	芦屋	204482	25	25	25	10	10	10	5	5	5	22	21	21	21	21	21	20	20	20	21	21	21	123	98	5941	GM	2	5
20	仲俣 敦司	江ノ島	209508	21	21	21	9	9	9	16	16	16	21	20	20	20	20	20	16	16	16	20	20	20	122	101	1327	GGM	5	
21	川北 智大	高松	156104	18	18	18	13	13	13	6	6	6	24	23	23	25	25	25	24	23	23	26	26	26	134	108	申請中	U16	5	
22	西郷 永進	鹿児島	144169	22	22	22	15	15	15	24	24	24	26	25	25	19	19	19	10	10	10	19	19	19	134	109	7164	U16	6	
23	目黒 たみを	TokyoBay	207439	24	24	24	24	24	24	19	19	19	18	STP	19	16	16	16	17	17	17	17	17	17	136	112	5306	LG	2	
24	西野 利香	芦屋	217707	17	17	17	25	25	25	22	22	22	23	22	22	23	STP	30	23	22	22	23	23	23	161	131	6195	MA	3	6
25	ダウスト 絵麻	芦屋	178199	26	26	26	22	22	22	12	12	12	RET	RET	30	RET	RET	30	DNC	DNC	30	24	24	24	174	144	7144	U16	7	7
26	平田 和繁	福岡	163989	20	20	20	20	20	20	23	23	23	DNC	DNC	30	DNC	DNC	30	DNC	DNC	30	DNC	DNC	30	183	153	5193	GGM	6	
27	松下 諒也	高松	217027	28	28	28	28	28	28	29	29	29	25	24	24	24	24	24	RET	RET	30	22	22	22	185	155	7113	U16	8	
28	鈴木 駿	高松	154065	29	29	29	27	27	27	27	27	27	RET	RET	30	26	26	26	25	24	24	27	27	27	190	160	7139	U16	9	
29	川嶋 将道	福岡	217030	27	27	27	29	29	29	25	25	25	20	NSC	30	RET	RET	30	DNC	DNC	30	25	25	25	196	166	2112	GGM	7	

ILCA 6

	Sailor	Fleet	Sail No	Finish	R1 Rank	Points	Finish	R2 Rank	Points	Finish	R3 Rank	Points	Finish	R4 Rank	Points	Finish	R5 Rank	Points	Finish	R6 Rank	Points	Finish	R7 Rank	Points	Points	Points	Assoc. ID	Age Group	By Age Rank	Ladies
1	冨部 柚三子	三国	202611	1	1	1	1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	DNC	DNC	37	44	7	5563			1
2	原田 小夜子	鹿児島	203811	2	2	2	8	8	8	1	1	1	3	3	3	2	2	2	7	7	7	3	3	3	26	18	5779	AP	1	2
3	己斐 健太郎	芦屋	125925	6	4	4	19	19	19	10	10	10	2	2	2	3	3	3	2	2	2	1	1	1	41	22	6987			
4	丸田 杏	大阪北港	221071	4	UFD	37	2	2	2	6	6	6	7	7	7	6	4	4	4	4	4	7	7	7	67	30	6257	AP	2	3
5	黒田 武士	福岡	176881	8	6	6	6	6	6	4	4	4	4	4	4	7	5	5	6	6	6	5	5	5	36	30	3853	GM	1	
6	都 茂樹	TokyoBay	190312	5	3	3	7	7	7	7	7	7	5	5	5	5	UFD	37	5	5	5	4	4	4	68	31	3867	MA	1	
7	九冨 潤一郎	高松	156104	9	7	7	3	3	3	14	14	14	19	18	18	11	8	8	9	9	9	9	9	9	68	50	3480	GM	2	
8	藤野 隼	津	222433	3	UFD	37	16	16	16	3	3	3	6	6	6	4	UFD	37	3	3	3	2	2	2	104	67	5265	AP	3	
9	北川 邦弘	江ノ島	219592	19	16	16	23	23	23	23	23	23	10	9	9	8	6	6	12	12	12	8	8	8	97	74	5519	GGM	1	
10	松浦 颯良	鹿児島	151781	24	21	21	5	5	5	15	15	15	8	8	8	18	15	15	13	13	13	23	23	23	100	77	7137	U17	1	
11	齋藤 吉彦	浜名湖	207434	11	9	9	33	33	33	30	30	30	14	13	13	10	7	7	14	14	14	12	12	12	118	85	6820	GM	3	
12	石田 清久	江ノ島	194920	14	12	12	15	15	15	22	22	22	12	11	11	17	14	14	18	18	18	15	15	15	107	85	963	GGM	2	
13	竹本 怜史	唐津	208603	16	14	14	20	20	20	20	20	20	16	15	15	9	UFD	37	8	8	8	10	10	10	124	87	7031	U19	1	
14	松枝 市悟	岡山	158568	17	15	15	24	24	24	29	29	29	18	17	17	14	11	11	10	10	10	11	11	11	117	88	7115	U17	2	
15	本田 一紗	唐津	184011	20	17	17	18	18	18	8	8	8	13	12	12	26	23	23	15	15	15	20	20	20	113	90	7152	U19	2	
16	古賀 弘晃	唐津	184012	10	8	8	12	12	12	18	18	18	9	UFD	37	19	16	16	17	17	17	19	19	19	127	90	7153	U19	3	
17	西田 隼大	唐津	208606	13	11	11	29	29	29	21	21	21	22	21	21	15	12	12	11	11	11	16	16	16	121	92	7155	U19	4	
18	出口 大輔	浜名湖	156086	7	5	5	4	4	4	5	5	5	DNC	DNC	37	DNC	DNC	37	DNC	DNC	37	6	6	6	131	94	6258	MA	2	
19	平井 雨響	福岡	155451	27	24	24	17	17	17	19	19	19	15	14	14	13	10	10	20	20	20	17	17	17	121	97	7105	U19	5	
20	尾崎 剛輝	松山	207432	15	13	13	21	21	21	12	12	12	23	22	22	24	21	21	19	19	19	24	24	24	132	108	7041	U17	3	
21	小林 胡由希	高知	158587	21	18	18	13	13	13	13	13	13	24	23	23	23	20	20	22	22	22	25	25	25	134	109	6797	U21	1	4
22	鈴木 万三	知多	209502	12	10	10	22	22	22	26	26	26	17	16	16	31	28	28	26	26	26	13	13	13	141	113	6212	GM	4	
23	西分 航太	唐津	208604	23	20	20	11	11	11	11	11	11	25	24	24	30	27	27	23	23	23	27	27	27	143	116	7149	U19	6	
24	松原 空雅	水域マネージャー推薦	170616	29	26	26	36	36	36	DNS	DNS	37	11	10	10	12	9	9	30	30	30	14	14	14	162	125	7101	U17	4	
25	平片 心花	唐津	196493	25	22	22	25	25	25	24	24	24	29	28	28	20	17	17	16	16	16	22	22	22	154	126	7154	U19/U21	7/2	5
26	花牟礼 誠	熊本	215097	18	UFD	37	14	14	14	9	9	9	21	20	20	16	13	13	RET	RET	37	DNC	DNC	37	167	130	3990	GGM	3	
27	久松 希樹	水域マネージャー推薦	156118	26	23	23	9	9	9	17	17	17	20	19	19	RET	RET	37	DNC	DNC	37	RET	RET	37	179	142	7145	U19/U21	8/3	6
28	永見 早江	境港	147471	30	27	27	10	10	10	25	25	25	28	27	27	21	18	18	DNC	DNC	37	RET	RET	37	181	144	6848			7
29	竹中 源希	鹿児島	151778	31	28	28	28	28	28	34	34	34	26	25	25	29	26	26	21	21	21	18	18	18	180	146	7200	U19	9	
30	小林 祥訓	大阪北港	190949	22	19	19	31	31	31	31	31	31	35	34	34	25	22	22	25	25	25	21	21	21	183	149	6196	GM	5	
31	木下 陽仁	高知	172899	28	25	25	27	27	27	27	27	27	32	31	31	22	19	19	32	32	32	28	28	28	189	157	7223	U17	5	
32	大平 翔	高知	114649	34	31	31	26	26	26	16	16	16	34	33	33	32	29	29	24	24	24	DNF	DNF	37	196	159	7178			
33	石黒 剛	浜名湖	217703	33	30	30	35	35	35	32	32	32	31	30	30	27	24	24	31	31	31	26	26	26	208	173	6846	GM	6	
34	川添 夢叶	唐津	208605	36	33	33	30	30	30	28	28	28	33	32	32	28	25	25	29	29	29	DNF	DNF	37	214	177	7171	U19/U21	10/4	8
35	山田 蒼生	高知	172898	35	32	32	32	32	32	35	35	35	27	26	26	33	30	30	27	27	27	DNF	DNF	37	219	182	7035	U17	6	
36	広瀬 航	鹿児島	173425	32	29	29	34	34	34	33	33	33	30	29	29	DNF	DNF	37	28	28	28	DNF	DNF	37	227	190	7208	U17	7	

第 32 回 THE I CUP（ジアイ・カップ）（5/21-22）
兵庫県芦屋市兵庫県立海洋体育館
レセプション再開！！ジアイさんとご一緒に♪

出艇風景

今回は初めての招待選手で緊張していましたが、温かく迎えてくださりありがとうございました。
海上でも陸上でもレースの事で質問に来てくれたユースやジュニアの選手もいて、私はなかなか出来なかったので出来ていて凄いなと思いました。久しぶりにレースが終わるとコロナの影響でできなかったレセプションがありました。
運営の方は大変だったと思いますが、やっぱりレーザーといえばレース後のレセプションが楽しいな～と思い出しました。その中で、少しお話や質疑応答などをさせて頂きました。

レースの方は
１日目
順風で皆、気持ちいい風でスタート。確実に勝たないと、と真ん中寄りで展開しますが岸が近く、川に沿った風やビルの影響でシフトとブローがすごく、どのレースも回航ごとに順位が入れ替わる展開で熱いレースにドキドキな展開を楽しめました。

２日目
朝は風が弱くだんだん強くなるシーブリーズのコンデションでした。しかしシフトやブローはまばらで難しい状態。潮も場所により違い上マークのすぐそばでも順位変動がありました。
４レース目を終わり最終レースを残して優勝を決められました。優勝でしょう！ってプレッシャーをみなさんから感じながら…優勝でき嬉しかったです。表彰式で治愛さんからトロフィーやお皿をいただき嬉しかったです。
来年も出場し、２連覇を目指したいです。最後の挨拶では治愛さんから叱咤激励を頂きました。それに応えられるように頑張ります。

また、オリンピックキャンペーンを始めました。
応援よろしくお願い致します。
芦屋フリートの皆さん、ありがとうございました。

（唐津フリート　南里研二）

５月 20 日・21 日、兵庫県立海洋体育館で「THE I CUP ジアイカップ」が開催されました。ジアイカップは、日本レーザークラス協会名誉会長である木村治愛さんの還暦をお祝いして開催されたのが始まりで、今年で 32 回目の開催となります。
コロナ渦ではオンライン開催もありましたが、今年は久しぶりのレセプションありの大会です。全国から 70 名を超えるレーザーセイラーと東京 2020 男子レーザークラスの南里選手がジアイカップ初参戦。レセプションでは南里選手への質問コーナー・インタビューと記憶に残る大会となりました。

レースは、初日 8kt 前後の陸風３レース、二日目 5kt～13kt の海風２レースが実施され、風待ちすることなく順調にレースが消化されました。ILCA 7 クラスは、初めての芦屋のレースでも安定した走りで唐津フリートの南里選手が優勝。ILCA 6 クラスは、芦屋も知り尽くしている柳ヶ崎フリートの秋山選手が優勝。
全国の皆さん来年も芦屋に来て、ジアイカップを満喫してくださいね！お待ちしています。

（芦屋フリート　福田育弘）

木村名誉会長とレーザーセイラー

― 南里選手　インタビュー ―
インタビュアー　芦屋フリート　古水選手・丸田選手

南里選手
・１レース目は、皆が思いっきり風に入っていくので、どうしようかなと悩んでいるうちにおいて行かれた……（聞き取れず）
・２レース目は、スタートで左に振り切っていたので、本当はポートロングを走るべきだったが、上手く走らせ無かったのできつかった。スタート前に組立てたプランが上手くいかない感じ。皆もあると思うが、プランがあるなら上手くいけるようなポジショニングするようにしたら良かった。
・３レース目は、吹いてくれたので頑張ってハイクアウトすることを心掛けた。

古水選手
・ダウンウィンドであまり波が立たない中、南里選手はクネクネやって、VMG が良く、他の選手を抜いていた。小さい波で乗せるコツはあるか？

南里選手
・今日の波なら、バウが浮いていると乗らないので、少し前に乗り波に乗ったら後ろに下がる。波のスピードも遅いので、どうやって波を越えようかなと考えて乗っていた。

古水選手
・私は沈しないことに集中していました。そして沈しました。ラジアル番長の丸田さんからご質問を！

丸田選手
・私は最近リコールづいていて、何かリコールしないコツなどあれば教えてください。

南里選手
・いい質問ですね！リコールに関してするぐらいの気持ちで行っているほうが上マークの順位が良かったりする。海外だと皆それぐらいまで攻めないと、まず上マークが悪いのでリコールでカットするほうがいいぐらいの気持ちで行ったほうが結構良かったりする。自分はちょっと消極的なので、２レース目それでやらかしている。ちゃんと一線から出ることを意識してすることは良いことラインが見える位置にいますか？見ることで覚えるしかない。

古水選手
・GW の唐津で丸田さんがジュニアセイラーから質問を聞いてくれています。
幼少期どんなトレーニングをしていましたか？（B&G 高松）

南里選手
・小学校ではしたことがない。高校を卒業した時でもシャトルラン 70 回超えたことが無い。あまり出来てなかった。一つ言えるのは、筋トレするなら、ちゃんと教えて貰ってて、ちゃんとしないと怪我をする。重りはいらない。体幹だけで良いと思う。

古水選手
・身長を伸ばすコツは何でしょうか？（松山フリート U17）
かわいい質問です。

南里選手
・自分もわかってなくて、こんなに伸びたことが逆に頭を打っちゃうので嫌だなーと思っているので、逆に伸びないコツが知りたかったです。身長 190 ㎝、体重 87 ㎏あります。スタンダートはベストが 81 ㎏～86、87 ㎏ぐらいなので、ちょっとオーバーかな？
古水選手
・ラジアルレースに出られたことが沢山あると思うが微軽風は嫌？
南里選手
・微軽風はさんざん高校時代に軽い選手と戦ってきたので、ラジアルもそんなに苦ではなかった。軽風の全日本でも優勝した。
古水選手
・普段スタンダードメインで乗られていて、ラジアルは失速しやすくて復帰しにくいと思うが、クローズホールドで気を付けていることはあるか？
南里選手
・ヘルムがすごくあるので、アウトホールを出しすぎない。スタンダードより乗る位置を少し後にするとか、失速したら体重がある人は取り戻せないので、失速しない様に心掛ける。失速しそうな波が来るなら、ヒールさせておき失速してもすぐ取戻せるように心掛ける。
古水選手
・ヘルムがすごい？
南里選手
・スタンダードに乗った後にラジアルに乗るとティラーを持っている手が重い。ラジアルはヘルムが凄い、なのでカニンガム・アウトホールをしっかりと引かないといけない。
古水選手
・スランプはありましたか？どうやって抜け出しましたか？（鹿屋海洋スポーツクラブ U17）
南里選手
・スランプはある。それは練習していいフィーリングが来るのを待つしかない。自分もそこはよく分かっていない。何をやっても上手くいかない時がある。そのままやっても意味がないので、色々変えて行って、自分がしっくりくるとこを探す。
古水選手
・よくスポーツ選手でいうゾーンに入ることはあるか？
南里選手
・あまり記憶にない。昔の国体、高校生の時は国体だけは調子が良かった。そういう時はゾーンに入っていたかも？
古水選手
・練習が嫌な時はありますか？どうやってモチベーションを上げていますか？（フリート不明 4.7）
南里選手
・嫌な時はいっぱいありましたよ。やっぱり本気で種目をずーっとやっていくと、ラジアルに乗っただけで楽しかったりする。それぐらい練習がつらい時があるけど、自分の場合は目標があるので、それに向かってやらなければならない、だからやるという感じでやっていた。
古水選手
・レースの時スタートまで何をしていますか？ルーティンワークを教えてください。
南里選手
・まず海面につくまでにレース海面を通るなら、波がどんな感じなのかな？ダウンウィンドなら波を感じながら、風と波がどれくらいシフトしているのか、上マークと下マークの波が違うことがある、どれくらい違うのかを覚えておいて、例えば上マークを回ってこういう波で、どうつなぐか考えながらレース海面に行って、セットを試しながらスタボードの走りをやって、ある程度のセットと波の感じ、風の感じをまず把握する。
スタートのラインを教えられると思うし、教えるし、自分は見ることはないけど、結局海外の大会に行くと見通しがないことも結構ある。見通しに頼らない事も大事だったりする。日本の大会だと陸が近いので見通しを見るように。５分前の時計を合わせて、一回走って、しっかりとセットする。風が変わっていなかったらスタートの時そのセットで走る。
古水選手
・スタートラインを流して各度を見て、風上に向けてどっち有利かといったことはしないのか？
南里選手
・スタートラインの真中で風位に立てて、スタートラインのどっちが有利かは絶対調べる。流したり本部船の向こう側まで行ってラインを見ることは、ほとんどしない。でも高校生には言います。基本はしたほうが良い。
古水選手
・明日は全部します。最低限の筋肉トレーニングを教えて。
南里選手
・最低限ですよね！これは決まっていてハイキングベンチを持っていれば、ハイクアウトベンチ。無いなら船でハイクアウトする。ハイクアウトは慣れの部分、気持ちの部分もある。しっかりしたフォームで１分するだけでも結構きつい。それを 15 分する。上マークってだいたい 15 分。レーザークラス協会のホームページにも作り方が載っている。既製品も売っています。パワーがある人はガンネルが壊れちゃうので、ハイクアウトベンチが良い。
古水選手
・普段（練習）何を考えて乗っていますか？（高松海洋クラブ U16）
南里選手
・練習では GPS を使って、今何ノット出来ているのか？は確認している。どういうセットだったらどうだったか？を確かめながら乗っている。
丸田選手
・東京オリンピックを終えて、なぜもう一度オリンピックを目指そうと思ったのですか？
南里選手
・本当に一回引退して、一年間ほぼ乗っていなくて、やっと今復帰して頑張っている最中ですけど、きっかけは佐賀スポ、佐賀県に戻って来てくれないかとオファーを受けて、会社と話しながら、同じ年にオリンピックもあるよねという話になって、本気でやるならオリンピックも目指そうという気持ちになって、もう一回頑張っていますけど、こないだのイエールで心が折れかけています。今まででないぐらいに、こんなに悪い帆走、ぼこぼこにされたので。
古水選手
・インタビューは以上なのですが、実は今回、南里選手に皆さんにプレゼントをいただけますかとお願いしたところ、なんとオリンピックの年の、すみません何でしたっけ？
南里選手
・日本セーリング連盟がオリンピアンや応援してくれた人に配るようにと、タンブラー作って、購入できたのですけど、これがオリンピックのタンブラーなのですけど！
これ非売品なので、メルカリには出さない様にお願いします。おこられちゃうので！お願いします。
（古水選手）セカンドストリートに持って行ってもいいですか？
（南里選手）それは！セカンドストリートなら公にならないので……自分でお酒とか飲むときに使ってもらえたらなと思います。
（古水選手）有難うございます。これに南里選手のサイン入りとしてプレゼントしたいと思います。レーザーといえばじゃんけん大会です。
・・・・・（宴は続く）・・・・・

ILCA 6

ILCA 7

己斐選手(最終レース1位)

ラジアル優勝　秋山選手

ラジアル準優勝　須田選手とジアイさん

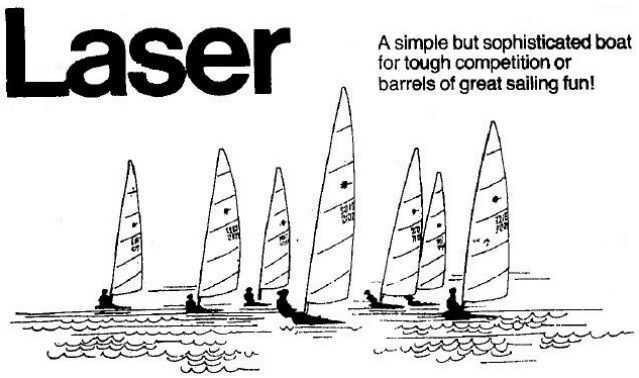
優勝盾と記念品

ILCA 7

順位	セールNo.	協会No.	所属フリート	選手名	1R	2R	3R	4R	5R
1	220186	5524	唐津	南里　研二	1	3	1	1	2
2	192661	5067	柳が崎	安田　真之助	2	UFD	2	3	4
3	164000	6987	芦屋	己斐　健太郎	4	4	4	17	1
4	220184	6811	広島	豊澄　成光	3	1	8	4	6
5	217058	6771	芦屋	竹内　修祐	12	2	7	7	3
6	213161	3867	TokyoBay	都　茂樹	5	5	10	2	11
7	219175	6480	蒲郡	神谷　空弥	13	16	3	8	9
8	202612	6792	蒲郡	神谷　俊希	16	11	6	6	10
9	182307	5432	境港	浜田　勇一	7	10	12	12	5
10	212795	5003	芦屋	大木　孝仁	11	9	16	5	14
11	180154	5120	材木座	廣瀬　一貴	9	14	14	9	8
12	166990	4969	芦屋	福田　育弘	10	UFD	5	20	7
13	190314	5160	芦屋	渡邊　隆行	21	6	9	13	15
14	170980	4864	芦屋	古水　次郎	6	UFD	15	11	13
15	161284	6205	芦屋	工藤　海翔	8	8	18	14	18
16	145363	6218	岡山	岩崎　裕児	20	7	17	18	12
17	208223	4601	柳が崎	金森　健次	15	13	11	19	21
18	152689	6467	境港	柏木　規孝	14	12	19	15	17
19	215033	6115	芦屋	太田　晶久	17	UFD	13	16	16
20	125925	スポット会員	スポット	小原　遼太郎	22	UFD	20	10	20
21	208224	5383	芦屋	佐々木　友彦	18	15	21	22	19
22	145361	6740	大阪北港	中村　典靖	19	17	22	21	22

ILCA 6

順位	セールNo.	協会No.	所属フリート	選手名	1R	2R	3R	4R	5R
1	213157	1980	柳が崎	秋山　紀夫	2	2	4	6	19
2	215357	6370	柳が崎	須田　英実子	1	3	11	16	2
3	218060	4470	岡山	森岡　数明	7	9	1	3	RET
4	217801	6881	広島	豊澄　麻希	9	6	6	5	4
5	172269	6257	大阪北港	丸田　杏	3	UFD	5	9	6
6	154074	2954	諏訪湖	矢崎　洋司	11	5	2	32	9
7	187421	826	津	加藤　重雄	6	11	15	1	10
8	213153	6984	蒲郡	森下　永遠	16	1	8	12	7
9	217068	4674	TokyoBay	平尾　英治	10	21	3	41	1
10	211650	6329	芦屋	川瀬　晴久	14	4	14	15	3
11	156104	3480	高松	九冨　潤一郎	4	18	13	21	5
12	204483	5986	岡山	大西　裕	12	8	16	8	13
13	198071	7092	広島	豊澄　隆成	5	15	37	18	12
14	214979	3384	TokyoBay	佐藤　潔	13	13	12	42	14
15	196488	3327	知多	櫻井　真也	29	10	9	23	15
16	154572	5881	広島	杉田　修康	18	31	29	2	20
17	206772	4786	芦屋	越田　吉政	24	39	7	28	11
18	207434	6820	浜名湖	齋藤　吉彦	22	7	24	35	18
19	208220	6093	芦屋	橋本　正毅	21	16	10	39	25
20	204486	6005	浜名湖	神谷　博昭	20	23	23	25	8
21	190949	6196	大阪北港	小林　祥訓	32	41	22	11	16
22	139631	7141	柳が崎	坂口　太一	27	20	30	7	34
23	111535	5882	岡山	従野　孝明	15	27	31	22	21
24	211909	3658	蒲郡	井村　孝	23	26	19	STP	23
25	215097	3990	熊本	花牟礼　誠	19	12	28	37	28
26	220203	6732	大阪北港	岩田　誠也	17	29	25	24	24
27	178199	7144	芦屋	ダウスト　絵麻	39	22	36	4	37
28	164163	2522	知多	太田　輝和	RET	DNC	17	19	17
29	205100	4279	材木座	田島　憲一郎	41	14	20	34	36
30	217053	546	和歌浦	森　清司	8	RET	DNC	27	22
31	201547	4050	芦屋	荒川　徹	40	25	21	31	33
32	152688	5035	境港	角　佳典	38	19	33	30	29
33	147471	6848	境港	永見　早江	34	36	34	14	30
34	158568	7115	岡山	松枝　市悟	31	37	18	36	31
35	204482	5941	芦屋	松浦　裕子	26	32	32	26	38
36	185356	7263	芦屋	柏木　南帆	28	42	NSC	20	35
37	210517	5422	大阪北港	山本　芳宣	33	17	RET	47	32
38	215037	6221	申請手続き中	傍士　夏来	30	24	27	DNC	DNC
39	13316	7174	芦屋	大塚　健斗	35	30	39	40	27
40	202621	7237	芦屋	大古　詩織	42	44	RET	10	42
41	220185	6913	芦屋	中田　祐輔	DNC	DNC	DNC	13	26
42	185357	7235	芦屋	有馬　俊次	36	38	RET	29	39
43	212800	7090	室蘭	中村　遥人	37	35	40	33	40
44	209497	3574	芦屋	白川　真三	25	28	RET	DNC	DNC
45	217703	6846	浜名湖	石黒　剛	44	33	35	45	41
46	164170	5041	大阪北港	野山　吉和	STP	40	26	46	43
47	152700	6702	大阪北港	赤松　順	46	34	41	38	45
48	214975	5577	室蘭	井上　慶俊	43	43	38	43	44
49	143049	6505	大阪北港	徳井　昌	DNF	DNF	RET	44	46



九州選手権（6/3-4）
福岡県福岡市小戸ヨットハーバー
九州へフェリーでレース遠征！！

ILCA 6 は 43 艇のエントリー

一度は行ってみたいと思っていた小戸ヨットハーバー。今年は６月１週目開催で気候も良く、また、来年のマスターズの会場ということで下見しなければ！という思いに加え、徳丸マスターズ委員長のグルメマップに心惹かれ、迷わずエントリーしました。

私が所属する芦屋フリートからは５名がエントリー。競技志向のガチな若者は前乗りして事前合宿しておりましたが、宴会メインのマスターズセイラーは往路から土曜日朝着のフェリーでの宴会計画に余念がなく、和室の４人部屋を押さえ、準備は万端。出発地である南港フェリーターミナルへ到着と同時にプシュッとまずは１本開け幸せを実感。一週間の疲れが吹っ飛びます。

和室会場では、各々クーラーボックスいっぱいに用意したアルコールとツマミを持ち寄り、宴会スタート。途中フェリー乗り場でお会いした御殿場のレジェンドや、新進気鋭の若手レーサー等、年代とフリートの枠を越え、宴会は大いに盛り上がりました。惜しむらくは、楽しい雰囲気と美味しいお酒にすっかり酔ってしまい、レジェンドよりも先に沈没してしまった小生は、若手レーサーによる、動画を使ったプチクリニックの記憶が全く残っておらず。ああ、なんともったいないことを。。。気がつけば、翌朝４時に軽い頭痛とともに目を覚ましました。お布団引いてくれた優しい皆さま、ありがとうございました。この時点で、遠征の目的の 90%は達成しました。

翌朝６時。前日の大雨で、日本のあちこちで被害や交通の乱れがあったにもかかわらず、福岡の空は晴天でした。フェリーを降りて新門司から都市高速を使って一路小戸へ。ペイペイドームやシーサイドももちを横目に見ながらドライブ。海と緑と都心のビルが見事にマッチングした景色に心奪われ、癒やされながら「ああ、ここに住みたい……」と思いつつ車を走らせました。初日は予報に反し、朝からシーブリーズの良い風。重量級の私にとってはまさに神風。良い風ときれいな海（普段日本で１，２を争うきれいな？海で練習する私にとっては十分きれいな海だったのですが、地元の方曰くは大雨のあとでかなり汚かったとのこと。。）残念ながら徐々に風が落ちていくのに比例して成績も……でしたが、1 レースあたり 50 分くらいの長いレグを十分堪能させて頂きました。

晩御飯はグルメマップを参考に、ハーバーから歩いていけるうどんチェーンへ。ケン〇ンショーですっかり有名になった WEST さんにお邪魔しました。定番のごぼう天うどんと１人前 290 円のモツ鍋に舌鼓。MAP を元にはしごするつもりが、１軒目ですっかりお腹いっぱいになってしまいリタイヤ。その後はハーバーに戻り、バナゴンへお呼ばれ。美味しいお酒とおつまみを頂きながら諸先輩方のありがたいお話を聞き、記憶をなくすことなく就寝。ここでも遠征の醍醐味を満喫しました。すでに満足度は 100%を超えました。

黒船対決！

ILCA 7 の顔ぶれは全日本の前哨戦？

二日目。初日と打って変わって風はなく、AP 旗掲揚。しばしの間、陸上待機となりました。待機の間、福岡フリート黒田選手の司会で、南里選手・鈴木選手への質問形式によるクリニックが急遽開催されました。ユースセイラー、ベテランセイラーからいろんな角度からの質問がなされ、それらに丁寧にお答え頂きました。今まではトップ選手しか知らないような特別なノウハウがあるのだと思いこんでいましたが、お二人の回答は基本に忠実な内容でした。基本的な内容を、ものすごく高いレベルで実践しているのだなあ、と改めて感心させられました。

その後、西からそよそよと風が降りてきて 11 時前に出艇。二日酔いもなく、少しでも順位を上げようと意気込みますが、いかんせんダイエットしたとはいえ、４ノット前後の風に 80 キロオーバーの体重は厳しく（いや、重くとも軽風でも速い選手はいくらでもいるので、完全に言い訳です。ハイ）、普段パワフルなスタンダードで、いかに雑に乗っているのか痛感させられました。極めつけは、何を思ったか二回目の上りのレグで、右奥に見えた（ような気がした）ブローをめがけて一本道。結果、左の艇団に全て負けてしまい、惨憺たる結果に。朝のクリニックで、鈴木選手が「一発逆転狙って突っ込んじゃだめですよ」と言われていたにも関わらず、トップ選手のありがたいお言葉が身に沁みた二日目。その後、風はどんどん落ちていき、１レースのみで終了となり、本部船には AP＋A 旗が掲揚され、レースは終了となりました。

２日間で４レースを消化し、ILCA ７は光フリートの鈴木義弘選手、ILCA 6 は広島フリートの豊澄成光選手が優勝となりました。おめでとうございます。今回のレースで印象的だったのは、ILCA ７のトップ選手が、和気あいあい、情報交換しながらもレースでは真剣勝負、日本レーザー界のレベルをあげつつ盛り上げるために活動しているように感じられたことでした。

残念ながら、今回のレースではレセプションはなかったものの、ホストフリートである福岡フリートのみなさまの手際よい運営とホスピタリティあふれるおもてなしを満喫できました。来年のマスターズは、島周りレースもあるとかないとか。前乗りしてしっかりと福岡グルメ（とレース）を満喫したいと思います。（なお、復路もフェリーにてしっかりと反省会を実施しました。）

（芦屋フリート　太田晶久）

ILCA 7

順位	Sail No.	協会No.	名前	フリート	R1	R2	R3	R4
1	204996	6099	鈴木　義弘	光	2	1	1	2
2	220186	5524	南里　研二	唐津	3	2	4	1
3	217704	6228	黒田　浩渡	津	1	3	2	3
4	208608	6356	上園田心太浪	唐津	4	4	3	6
5	217058	6771	竹内　修祐	芦屋	5	5	5	7
6	213161	3867	都　茂樹	TokyoBay	7	8	12	4
7	164000	6987	己斐　健太郎	芦屋	8	6	8	5
8	219175	6480	神谷　空弥	蒲郡	6	7	7	9
9	211030	6272	荒岡　晃彦	大阪北港	9	10	9	8
10	182307	5432	浜田　勇一	境港	11	12	6	10
11	176881	3853	黒田　武士	福岡	10	9	10	11
12	162547	申請中	奥田　祐大	福岡	12	11	11	12

ILCA 6

順位	Sail No.	協会No.	名前	フリート	R1	R2	R3	R4
1	217701	6811	豊澄　成光	広島	1	3	2	1
2	204489	7000	山本　佑莉	岡山	2	1	1	2
3	216311	1192	小見山　三知男	江ノ島	3	2	9	8
4	198071	7092	豊澄　隆成	広島	8	6	4	3
5	207433	6097	大国　明太郎	島根	7	5	6	14
6	154572	5881	杉田　修康	広島	5	4	12	BFD
7	208957	6821	下石　雅楽	福岡	4	12	7	DSQ
8	218060	4470	森岡　数明	岡山	6	7	10	20
9	217801	6881	豊澄　麻希	広島	10	8	18	9
10	161283	3990	花牟礼　誠	熊本	25	10	5	16
11	208606	7155	西田　隼大	唐津	11	13	8	13
12	181195	スポット	近藤　慶治	福岡	19	11	3	24
13	217108	7228	占部 心美	福岡	13	28	20	4
14	111535	5882	従野　孝明	岡山	17	15	19	6
15	177064	4184	名倉　海子	高知	14	17	21	7
16	206775	236	安河内　英治	福岡	9	18	DNC	15
17	217707	6915	西野　利香	芦屋	29	33	15	5
18	221693	3142	田代　和史	江ノ島	15	32	24	10
19	181763	7041	尾崎　剛輝	松山	22	25	17	11
20	184012	7153	古賀　弘晃	唐津	28	9	23	19
21	204483	5986	大西　裕	岡山	18	22	11	22
22	204486	6005	神谷　博昭	浜名湖	16	23	14	26
23	164166	スポット	原田　高歩	唐津	23	21	27	12
24	204485	6376	押井　猛	芦屋	24	16	16	33
25	166784	6115	太田　晶久	芦屋	12	26	22	37
26	155451	7105	平井　雨響	福岡	21	24	25	17
27	172273	4718	楠本　達也	広島	33	35	13	21
28	127395	スポット	小串　麻理	福岡	34	19	33	23
29	156006	登録中	倉元　優羽	福岡	20	27	28	32
30	173740	7224	太田　帆瑠	福岡	40	42	26	18
31	190949	6196	小林　祥訓	大阪北港	36	20	36	28
32	217017	5193	平田　和繁	福岡	30	40	29	27
33	69843	スポット	森平 晶久	福岡	31	31	39	25
34	214412	スポット	春田　結良	福岡	DNC	14	32	BFD
35	150182	4250	髙　修治	津屋崎	26	30	34	34
36	199066	登録中	永見　宗士	福岡	27	34	35	29
37	211046	3532	安部　博	津屋崎	37	29	30	31
38	220203	6732	岩田　誠也	大阪北港	32	36	38	30
39	166992	スポット	下間　雄介	福岡	35	38	31	36
40	131883	スポット	今林 俊介	福岡	38	37	37	39
41	217021	スポット	武市　まあ莉	福岡	41	41	41	35
42	169673	スポット	弦巻　瑛太	福岡	DNC	39	40	38
43	211033	6271	松永　尚文	福岡	39	43	42	40

ん？　娘の手に触ってない!?

来年のマスターズは小戸ですよ～

春の東北選手権（６/10-11）
福島県猪苗代湖翁島港マリーナ
🍒さくらんぼの季節到来！

ILCA 6 級スタート、総参加艇数 19 艇と盛り上がりました。

奥には猪苗代湖名物のはくちょう丸が

混み合ったサイドマーク…

そして混み合った下マーク…ルーム要求の声がよく響き渡りました

弱風下でも、熱いタッキングマッチ！

緑に覆われた峠道を走りトンネルを抜けると眩しいばかりの真っ青な湖が目に入った。木々の緑に縁どられた湖、青い空と白い雲、少し行くと雄大な磐梯山がバックにそびえ、湖畔の松林の先にはレーザーの帆がなびいている。近くにはアウトドアのキャプテンチェアに座って誰かが湖を眺めている。初めてこの素晴らしいロケーション見て、いつか自分もここでセーリングをしたいと思ったのは 20 数年前。そしてそれが漸く実現した。

最初にここでセーリングしたのは数年前に開催されたレーザークリニック。湖面には障害物もなく、いい風が吹き、キャンプも楽しめる思った以上に素晴らしいロケーションだった。そんなレーザークリニックも今年で３回目の参加となり、そして今回初参戦となった春の東北選手権はその２週間後の開催だった。

残念ながら初日は曇り、そして１～２ｍの超微風。自分にとっては一番苦手な風だ。しかし、２週間前に参加したレーザークリニックと同じようなコンディション。クリニックで少しは苦手を克服しかけた超微風なだけに、何かいつもとは違い超微風でもやる気が出てきた。しかし、そんなに直ぐには上達するわけもなく、何とかタイムリミットに引っかからずにみんなの少し後ろを一緒に走れるレベルになったことを確認できた。初日 ILCA 6 は連覇を狙ういわき F の高橋選手が 1-1-1-2 と安定してダントツに速かった。また ILCA 7 は連覇を狙う東京ベイ F の都選手、それを阻もうとする地元猪苗代 F の佐藤選手、江ノ島 F の宮田選手が微風の中、激しいバトルを繰り広げた。

２日目は前日より若干風が上がり３ｍくらいの軽風、天気も曇りから雨と残念なコンディションだったが、残り２レースを消化し、無事全レースが終了した。結果は ILCA 6 が初日からのトップを余裕で維持した高橋選手が連覇を果たした。また、ILCA 7 は都選手が２日目のレースを 1-2 とまとめ、宮田選手が 2-1 と追い上げたが及ばず、都選手も連覇を遂げた。今回のレースは超微風から軽風でどこから吹いてくるか分からない、振れの多い難しいコンディションだったが、そんな中でも上位の選手は安定して速いことを再認識し、繊細なコントロールと集中力の維持の大切さを感じた。

今回、猪苗代の素晴らしいロケーションでレースをすること自体、勿論楽しみだったが、それ以上に車中泊をやって BBQ を楽しみその地域の特産物を食べ、温泉で疲れをとることも大きな目的だった。夜は前日から BBQ、締めは手作りのチャーシュー入りの喜多方ラーメン、朝は早く起きてご飯を炊いての朝食と猪苗代フリートのみなさんの素晴らしいホスピタリティ、そして、レース運営では仙台からラバーボートを牽引しての応援、佐渡ヶ島から海を渡っての応援と広い地域からの協力での開催に感謝し、感激した。また、何といっても驚きは真っ赤なサクランボが大箱３箱、それぞれ種類が異なり佐藤錦をはじめ３種類、こんな沢山の真っ赤に熟したサクランボは見たことがない。スーパーに売っているパックの何十倍だろうか……。食べてみると何と甘いことか、食べ放題でそれでも余ったサクランボはビニール袋に分けられ全員のお土産となった。

昨年まではコロナで自粛しての開催だったが、今回は場所を志田浜から翁島マリーナに変え、県営ながら柔軟な対応で、24 時間シャワーが使え、マリーナ内での BBQ も夜遅くまで行えるよう対応して頂いた。しかし、これは、日頃から猪苗代フリートの保科さん、佐藤さん、岩渕さんをはじめ、みなさんがグッドマナーでマリーナの方の信頼を得て、良好な人間関係を築いたお陰だと思う。レース初日を終えた夜の BBQ ではハーバーマスターも誘い、普段海上でしか会わない人や車中泊であちこちのレースを転戦する人達とも一緒に夜遅くまで楽しい時間を過ごすことができた。

また、マナーという点では、地元の選手と一緒に選手が出艇するのを最後まで手伝ってから出艇する都選手、宮田選手の選手の献身敵な姿、江ノ島から参戦の若い山本選手の礼儀正しい清々しさを目にして、日本のサッカー応援や選手のマナーの良さ、野球の大谷選手が素晴らしいマナーで賞賛されているが、そんな日本のマナーの良さをここでも感じることができた。レースでの順位、技術も大切だがこういった選手のマナー、選手を迎えるホスピタリティ、そしてそれに感謝する気持ちを忘れないようにしたい。今回この２日間のレースの為に多くの準備、時間を費やして、素晴らしいレースを開催して頂いた皆さんに感謝！本当にありがとうございました。来年もよろしくお願いいたします！！

（逗葉フリート　諸橋春雄）

「いっちば～ん」

おみやげに、今年も赤い宝石を用意しました。

ILCA 7

順位	選手名	フリート	協会No.	セールNo	1R	2R	3R	4R	5R	6R
1	都　茂樹	TokyoBay	3867	213161	3	1	3	3	1	2
2	宮田　一志	江ノ島	5803	205101	1	4	5	4	2	1
3	佐藤　正志	猪苗代	4593	211036	2	3	2	2	8	3
4	佐々木　健	TokyoBay	4545	220198	6	5	13	6	4	4
5	小笠原　規安	青森合浦	1585	208956	4	8	10	1	5	14
6	浜中　達也	猪苗代	6547	167321	9	2	4	13	6	12
7	堀田　学	材木座	5653	207993	8	11	1	8	11	10
8	佐藤　裕典	岩手	5478	209498	12	6	12	12	3	7
9	平尾　英治	TokyoBay	4674	217068	DNF	13	6	7	9	6
10	岩渕　太一	猪苗代	6455	156079	11	9	7	11	12	5
11	武井　竜一郎	TokyoBay	4420	177440	7	12	14	10	7	9
12	齋藤　吉彦	浜名湖	6820	207434	10	7	11	9	10	13
13	飯井　昌弘	猪苗代	6217	145705	5	14	9	14	14	8
14	末永　真	北九州	4648	211047	UFD	10	RET	5	13	11
15	阿部　幸司	TokyoBay	6268	217072	DNF	UFD	8	DNS	DNS	DNS

ILCA 6

順位	選手名	フリート	協会No.	セールNo	1R	2R	3R	4R	5R	6R
1	高橋　香	いわき	5323	219173	1	1	1	2	1	6
2	佐藤　潔	TokyoBay	3384	214979	8	4	3	4	4	4
3	高嶋　由紀雄	TokyoBay	5807	208226	3	5	7	3	2	8
4	三浦　勝	岩手	1239	146705	7	2	8	13	5	1
5	花牟礼　誠	熊本	3990	161283	6	6	9	1	8	3
6	神谷　博昭	浜名湖	6005	204486	4	7	2	5	10	12
7	諸橋　春雄	逗葉	3196	196484	15	11	5	7	3	7
8	寺田　忠厚	青森合浦	4990	211043	5	3	4	11	15	11
9	芳野　紀良	TokyoBay	3081	114649	12	8	6	9	7	10
10	田島　憲一郎	材木座	4279	205100	10	9	12	12	9	5
11	阿蘇谷　利光	TokyoBay	6395	177437	2	16	11	17	11	15
12	酒井　秀晴	新潟	1460	211910	9	14	13	10	18	9
13	武田　和夫	新潟	1350	211903	DNS	DNS	DNS	8	6	2
14	山本　育生	江ノ島	6474	196486	11	17	10	6	17	16
15	佐々木　勝茂	岩手	541	217067	17	10	14	18	12	17
16	石黒　剛	浜名湖	6846	217703	13	18	17	15	14	13
17	大和　正幸	TokyoBay	4466	168192	14	13	15	16	16	14
18	前川　直亨	TokyoBay	5784	192864	18	15	DNF	14	13	18
19	中嶌寿帆	山形	7199	207438	16	12	16	19	19	19

関東選手権（６/17-18）
神奈川県藤沢市江の島ヨットハーバー
梅雨はどこへ？江の島は夏！！！

梅雨の晴れ間の好天の中 79 艇の ILCA セーラーが集まりました。

６月 17 日～18 日に江の島にて関東選手権が開催され、ILCA 7 27 艇、ILCA 6 48 艇、ILCA 4 ４艇の計 79 艇のエントリーがあり、私は ILCA 6 級に参加しました。

初日は天気も良く、気温も上がり朝から南の風がそよそよと入っていましたが、中々風が定まらずシフティー＋ガスティー、さらに潮も強い中での１、２レース目でした。この２レースはレース途中に潮の向きが変わったりと難しいコンディションでしたが、スタートで少し攻め自艇を常に有利なポジションで帆走させられるようにすることを意識しました。

３レース目は少し風が上がり、中風域でのレースになりました。ハイクアウトコンディションでスピードがある選手が上位陣に残ったものの、シフティーなコンディションではあり続けたため、コース取りも重要なレース展開でした。

２日目は、軽風でレースが始まり ILCA 6 のみ短縮レースフィニッシュで第４レースが完了し、ILCA 7, ILCA 4 はスタートできず、風待ちとなりました。数時間の待機後、南の中風域の安定したハイクアウトコンディションで ILCA 7, ILCA 4 の第４レースから再開し、全フリート２日間計５レース完了しました。初日に比べると風速が上がってからはより予測のしやすい安定したシフトだったかと思います。

個人的には、昨年末に膝の怪我をし、練習がほとんど出来ず、今回が全日本選手権以来の大会だったのですが、色々なコンディションでレースができ、また他地域の方たちと会え、非常に楽しく２日間を終えることができました。

最後になりますが、２日間非常に難しいコンディションの中、素晴らしいレース運営をしてくださった運営の皆様、関係者の皆様、誠にありがとうございました。

（江の島フリート　藤本拳）

最終日最後にようやくいい風

ひろみシェフ渾身のカレーうどんでおもてなし

だれだー！！

ILCA 7 優勝は鈴木選手！！

ILCA 7 クラストップ争いはいつもながら熾烈な戦いです。

ILCA 4 クラス優勝の岩鍋選手

ILCA 6 クラスも混戦模様

海外から参戦、ILCA 4 クラス2位の森選手

新婚の粟野選手登場!!

おもてなし部隊の面々

ILCA 7 入賞 右から、1位鈴木義弘、2位南里研二、3位樋口碧

ILCA 6 入賞右から、1位藤本拳、2位太田薫、3位丸田杏

ILCA 4 クラス優勝の岩鍋雄大選手

今回のベストショット賞！

ILCA 7

順位	Sailor	協会No.	Fleet	Sail No	R1	R2	R3	R4	R5	R6
1	鈴木　義弘	6099	光	204996	3	4	1	ノーレース	1	1
2	南里　研二	5524	唐津	220186	1	2	2		3	2
3	樋口　碧	5905	江ノ島	208222	7	1	4		2	4
4	黒田　浩渡	6228	津	217704	2	3	3		4	UFD
5	竹内　修祐	6771	芦屋	217058	9	5	5		7	3
6	西内　海斗	6369	広島	211646	5	26	12		6	6
7	粟野　和昭	4588	逗葉	217700	6	6	13		9	9
8	大塚　邦弘	4943	逗葉	216252	16	11	7		8	5
9	西尾　将輝	6451	境港	216228	8	7	10		10	7
10	己斐　健太郎	6987	芦屋	164000	15	15	8		5	13
11	神谷　空弥	6480	蒲郡	219175	18	12	9		11	10
12	堀田　学	5653	材木座	207993	14	17	6		13	11
13	山下　力蔵	5208	材木座	211037	25	10	16		12	8
14	浜田　勇一	5432	境港	182307	4	16	11		16	UFD
15	神谷　俊希	6792	蒲郡	223207	13	8	14		15	12
16	田中　年彦	5991	蒲郡	213153	17	13	15		14	14
17	福原　賢二	4435	芦屋	175460	19	9	22		19	16
18	末永　真	4648	北九州	211047	10	23	18		18	17
19	田淵　靖浩	6410	TokyoBay	211907	20	14	25		21	15
20	笹谷　優	3866	江ノ島	181193	11	22	23		20	18
21	工藤　海翔	6205	芦屋	161284	22	20	21		17	19
22	小笠原　規安	1585	青森合浦	208956	21	18	26		22	20
23	鈴木　博之	5961	材木座	214392	23	21	17		23	UFD
24	田代　和史	3142	江ノ島	217002	12	24	24		RET	DNS
25	齋藤　吉彦	6820	浜名湖	207434	24	19	27		25	21
26	渡邊　全	7248	江ノ島	217047	26	25	20		24	22
27	木内　隆司	1346	明石	83716	27	27	19		26	RET

ILCA 6

順位	Sailor	協会No.	Fleet	Sail No	R1	R2	R3	R4	R5
1	藤本　拳	5954	江ノ島	215038	2	1	2	2	2
2	太田　薫	6781	清水	214980	4	2	7	7	5
3	丸田　杏	6257	大阪北港	221071	8	4	11	1	6
4	柿元　麻衣	6398	蒲郡	221066	12	15	3	5	4
5	須田　英実子	6370	柳が崎	215357	3	3	10	23	9
6	岡田　佳悟	6999	江ノ島	219178	5	10	12	17	3
7	服部　春花	6873	江ノ島	217702	13	16	1	6	13
8	山本　佑莉	7000	岡山	204489	14	7	5	35	8
9	藤野　隼	5265	津	222433	19	17	8	14	1
10	遠藤　海之流	6994	江ノ島	213154	9	11	16	12	10
11	大嶋　碧斗	7069	江ノ島	140814	10	6	13	34	15
12	山内　俊夫	3530	材木座	167322	6	19	19	3	24
13	岩波　萌夏	7129	江ノ島	217070	7	5	27	9	26
14	飯塚　竜士	6773	若洲	208015	11	14	15	15	11
15	中島　拓海	7038	江ノ島	154075	15	9	9	28	22
16	増本　拓	7079	江ノ島	209047	23	20	6	24	7
17	田島　憲一郎	4279	材木座	205100	18	22	21	4	19
18	三浦　帆香	6339	TokyoBay	196480	1	13	4	DNC	DNC
19	中田　祐輔	6913	芦屋	220185	27	12	23	13	21
20	石塚　恒志	6041	浜名湖	221064	16	21	20	38	17
21	北川　邦弘	5519	江ノ島	219592	33	24	14	8	32
22	青木　澪	6697	江ノ島	215100	21	18	28	19	23
23	石田　清久	963	江ノ島	194920	24	32	25	18	16
24	森居　昂太郎	7025	江ノ島	184018	17	8	26	43	35
25	井上　貴	2645	江ノ島	217012	22	33	18	33	14
26	井村　孝	3658	蒲郡	211909	25	35	24	31	12
27	高嶋　由紀雄	5807	TokyoBay	208226	20	26	22	36	28
28	末永　雄一郎	6138	芦屋	216123	30	40	17	42	18
29	岡山　紗奈	6852	江ノ島	179339	26	29	43	11	45
30	武井　太陽	7072	清水	217001	35	30	33	21	27
31	花牟礼　誠	3990	熊本	161283	34	31	30	UFD	20
32	大隈　健五	5024	江ノ島	214967	31	37	36	20	29
33	小林　祥訓	6196	大阪北港	190949	41	36	29	22	30
34	原　幸一	1681	江ノ島	184001	46	23	35	26	34
35	小川　真司	3102	江ノ島	79545	36	38	38	10	38
36	米林　豊	2881	TokyoBay	207438	38	25	31	45	33
37	神谷　博昭	6005	浜名湖	204486	32	27	DNF	41	31
38	鈴木　万三	6212	知多	209502	39	39	39	37	25
39	仲俣　敦司	1327	江ノ島	72713	28	DNF	DNS	16	DNF
40	目黒　たみを	5306	TokyoBay	207439	29	34	41	40	39
41	大塚　紀芳	6490	江ノ島	127393	47	45	34	27	37
42	福原　颯太	7135	芦屋	136117	42	28	42	39	36
43	山本　直樹	7099	江ノ島	204988	40	44	32	30	43
44	石黒　剛	6846	浜名湖	217703	37	46	40	29	42
45	吉川　高志	7191	江ノ島	172266	43	43	44	25	44
46	Senkoff　Hugo	7022	水域M推薦	201483	44	41	37	46	41
47	向井　博	5424	江ノ島	206175	45	42	46	44	40
48	奥薗　博人	6255	江ノ島	210516	48	47	45	32	DNF

ILCA 4

順位	Sailor	協会No.	Fleet	Sail No	R1	R2	R3	R4	R5
1	若鍋　雄大	7207	江ノ島	148527	1	UFD	1	1	1
2	森　郁人	7238	海外	221687	3	2	2	2	2
3	綿抜　悠汰	7239	江ノ島	95210	2	1	UFD	3	4
4	矢尾板　賢人	7197	江ノ島	182306	4	3	3	4	3

皆さんお疲れさまでした！来年もお会いしましょう！！

湘南カップ（7/2）　神奈川県鎌倉沖Ｄ海面
シフティーな風＆ガス＆潮！

肉肉肉大きな肉の塊

とっても美味しいお肉が食べられると聞いて、湘南カップに初参加しました。今年のホストは逗葉フリート。初めて逗葉のフリートハウスに行くため前日の夜 GoogleMap で行き方を下調べ。当日朝もそこまで混んでおらず、スイスイ運転、ここを右に曲がればフリートハウスの入り口、あれ、あれ？開いてない？そのまま通り過ぎ、朝から大パニックです。どうやら昨晩私が見た入り口はマリンボックス 100 という隣？の建物だったようです。逗葉フリートに初めて行く皆さん。道すごく難しいです。入念な下調べをお勧めします笑

結局 134 号線をしばらく走り、全く辿り着く自信がなくなったので、いつもお世話になっている材木座フリートに出艇場所を急遽変更。こんなフレキシブルさも湘南カップならではですね。

そしてバタバタ出艇すると今回運営の粟野さんから一言。レイトです。？今度はなんだ？どうやらエントリー費の振り込みが受理されたのが翌営業だったようです。後ほどキッチリ差額お支払いしました。

肝心のレースの方は、シーブリーズ予報も、午前中は陸風が残り、東に回っていく中でなんとか１レース目を実施。その後少しの風待ちを挟んで、シーブリーズの中、スタンダードはもう２レース ラジアルはもう３レース実施することができました。私は１レース目は東に回る風をうまく掴むも、フィニッシュラインの有利サイドを見誤り２着。２レース目はコース選択が悪く７着。風が少し上がった最終レースはクレイ選手との一騎打ちも、スタートで良い位置につけたクレイ選手に終始カバーされる展開で結局２着。２レース目が響いて総合３位という結果でした。

スタンダード優勝は材木座フリートのクレイ選手。今回アメリカ帰国前最終レースで見事な走りでの２連覇でした。ラジアル優勝は江ノ島フリートの中島選手。こちらもオールトップと圧巻のレース運びでした。

レースが終わるとお待ちかねのバーベキュー！朝仕留めてきた？らしい見たこともないような巨大塊肉に、座布団かと思うほど大きな豚バラ。それ以外にも鳥の丸焼きや大量のシーフードなどなど、おいしい料理あり、粟野夫妻の結婚報告あり、大塚選手とのいつもの掛け合いありの大盛り上がりのレセプションでした。逗葉フリートの皆さんありがとうございました！

最後に、１日だけだし～、遠いし～、とか言って湘南カップまだ参加したことない皆さん！最高に楽しいので是非来年参加しましょう！

（芦屋フリート　竹内修祐）

肉だけじゃない BBQ

ILCA7 左:宮田選手、中央:Clay 選手、右:竹内選手

ILCA6 左:堤選手、中央:中島選手、右:笹谷選手

2023湘南カップ　ILCA6最終成績　2023年07月02日(日)

					1st race		2nd race		3rd race		4th race		
					start 10:00		start 11:42		start 12:40		start 13:34		
					finish 10:42		finish 12:13		finish 13:24		finish 14:10		
					70°	3m/s	210°	4m/s	210°	5m/s	210°	5.5m/s	
rank	sail no	class	name	fleet	place	score	place	score	place	score	place	score	total
1	154075	ILCA6	中島 拓磨	江ノ島	(1)	0	1	1	1	1	1	1	3
2	180159	ILCA6	堤 雅人	江ノ島	2	2	2	2	3	3	(5)	0	7
3	181193	ILCA6	笹谷 隆	江ノ島	(DNS)	0	4	4	2	2	2	2	8
4	175421	ILCA6	夏目 なおき	TokyoBay	(DNS)	0	3	3	7	7	3	3	13
5	182301	ILCA6	若林 圭	材木座	3	3	(6)	0	4	4	7	7	14
6	59000	ILCA6	福井 貴一	材木座	4	4	(11)	0	6	6	8	8	18
7	214867	ILCA6	大塚 豊志	江ノ島	7	7	8	8	5	5	(9)	0	18
8	72713	ILCA6	伊藤 敦司	江ノ島	(DNS)	0	9	9	8	8	4	4	21
9	79545	ILCA6	内田 真司	江ノ島	6	6	5	5	(11)	0	10	10	21
10	206507	ILCA6	柳木 秀三	逗葉	(DNS)	0	7	7	9	9	6	6	22
11	166889	ILCA6	原 徹一	江ノ島	5	5	10	10	10	10	(11)	0	25
12	127393	ILCA6	大塚 紀彦	江ノ島	(DNC)	0	DNC	14	DNC	14	DNC	14	42
13	217070	ILCA6	陰山 剛史	江ノ島	(DNC)	0	DNC	14	DNC	14	DNC	14	42

2023湘南カップ　ILCA7最終成績　2023年07月02日(日)

					1st race		2nd race		3rd race		4th race		
					start 10:07		start 11:49		start 12:57		start		
					finish 10:50		finish 12:25		finish 13:41		finish		
					70°	3m/s	210°	4m/s	210°	5m/s			
rank	sail no	class	name	fleet	place	score	place	score	place	score	place	score	total
1	201543	ILCA7	Clay Bischoff	材木座	4	4	1	1	1	1		0	6
2	205101	ILCA7	宮田 一志	江ノ島	1	1	4	4	6	6		0	11
3	217058	ILCA7	竹内 修祐	芦屋	2	2	7	7	2	2		0	11
4	196484	ILCA7	浦橋 泰雄	逗葉	6	6	3	3	4	4		0	13
5	211037	ILCA7	山下 力磨	材木座	10	10	2	2	5	5		0	17
6	207993	ILCA7	堀田 学	材木座	12	12	5	5	8	8		0	25
7	133154	ILCA7	小見山 三知男	江ノ島	8	8	8	8	12	12		0	28
8	184057	ILCA7	北川 神弘	江ノ島	5	5	14	14	9	9		0	28
9	166902	ILCA7	笠間 康行	材木座	13	13	12	12	7	7		0	32
10	203080	ILCA7	松本 義昭	逗葉	3	3	15	15	16	16		0	34
11	167322	ILCA7	山内 俊夫	材木座	15	15	9	9	10	10		0	34
12	213161	ILCA7	都 茂樹	TokyoBay	DNS	24	8	8	3	3		0	35
13	198855	ILCA7	田島 恵一郎	材木座	7	7	13	13	15	15		0	35
14	98855	ILCA7	堀 幸之	材木座	14	14	10	10	14	14		0	38
15	211047	ILCA7	末永 真	北九州	18	18	11	11	13	13		0	42
16	214392	ILCA7	鈴木 博之	材木座	9	9	UFD	24	11	11		0	44
17	217012	ILCA7	井上 貴	江ノ島	11	11	20	20	19	19		0	50
18	222259	ILCA7	佐藤 真人	逗葉	17	17	16	16	21	21		0	54
19	168401	ILCA7	猿田 公夫	材木座	19	19	18	18	18	18		0	55
20	217002	ILCA7	田代	江ノ島	DNS	24	17	17	17	17		0	58
21	219172	ILCA7	島崎 宏泰	逗葉	16	16	21	21	RET	24		0	61
22	166988	ILCA7	松本 英樹	材木座	DNS	24	19	19	20	20		0	63
23	184044	ILCA7	山形 直之	材木座	DNC	24	DNC	24	DNC	24		0	72

Asia Pacific Masters Games 2023 Jeonbuk korea
アジア太平洋マスターズゲームズ（5/14-17）
お隣の国へ遠征！＆金メダル獲得！

５月ゴールデンウィーク、唐津で開催されたスプリングレガッタに参戦して数日後、単身、韓国ソウルに向けて海を渡りました。2003 年アテネ・プレ五輪(フィン級)以来、実に 20 年ぶりの海外遠征のため、パスポート申請から全てが新鮮で緊張感のある毎日でした。

今回私が参加した APMG2023 は、セーリングはじめ全 25 種目、参加選手約 1 万人が韓国全羅北道の各会場に世界中から集合しました。APMG は４年毎に開催され、国際マスターズゲームズ協会(IMGA)が承認する、オリンピック、ワールドカップ、アジア競技大会に次ぐ国際スポーツ大会です。コロナ拡大により延期となってしまったワールドマスターズゲームズ 2021 関西にエントリーされた方も多いと思いますが、それに準ずるアジアパシフィック大会で、今回は 2018 マレーシア大会に続く第 2 回大会でした。

●大会名：APMG2023【アジアパシフィックマスターズゲームズ 2023】
●開催日：2023 年：５月 13 日～17 日
●会　場：韓国　全羅北道　扶安郡　辺山沖
●出場種目：セーリング種目（ILCA 7）（セーリングは ILCA 7・6,
　　ウインドサーフィン、カイトボード、ボビーウェーブ）
●結　果：ILCA 7…金メダル
　　（１位 日本、２位 韓国、３位 オーストラリア）

午後、ソウル仁川空港に降り立ち、海外選手専用のシャトルバスに乗り約３時間半で到着した全羅北道の全州サッカーワールドカップスタジアム。全種目の海外選手は、ここで受付をしなければならないルールでした。全州は韓国の歴史と文化を学ぶ良い機会になりました。

翌日、ヨット会場のある扶安郡辺山へのシャトルバスを１人で待ち続けます。しかし、最低運行人数の２名に達せず、痺れを切らしたスタッフの車で私だけを送迎してもらい、１時間半でレース会場の辺山海水浴場へ。そこにはオフィスコンテナの数々。ここが大会本部になるとは、全く分からない状態でした。

5/13：チャーター艇を受け取り、急いで整備し、セッティングを終え出艇しましたが、夕方待っていたのは延々と続く砂浜。しかも親子連れの潮干狩りで大きな穴だらけの凸凹ビーチ!！出着艇は、連日大いに苦しめられました。砂浜の圧力により、５日間で私の両足小指の爪がはがれてしまいました。

5/15：大会１日目、微風の中、第１レーススタート。
しかし、運営のスタート信号旗の錯誤があり、コースを示す旗の急変更により第一マーク回航後から各選手違った帆走状態に？！レース終了後に抗議提出、及び、救済を申請したものの、着岸後、疲労困憊で砂浜に倒れ込んだため、締め切りを４分過ぎたとのことで受理されませんでした(泣)。
意地で第２レース１位だったものの、１日目は終了です。

5/16：２日目、気を取り直してレースに臨みます。強風 20～26 ノットの中、粘り強く帆走し逆転に繋ぐレース展開ができ、３レースとも１-１-１と挽回しました。崖の岸から 10 メートル程しかない所にマークが設定されていたため、岩場が迫る中をプレーニングしてのマーク回航。揺れ幅 30°と強烈なブローで、緊張のジャイブポイントは修羅場と化しました。

5/17：３日目最終日の朝には出艇しなくても金メダルは確定していましたが、６レース目は韓国のレース運営者に感謝の意を込めて帆走しました。

そして、夕方の表彰式では、国際大会初の金メダルと大会マスコットが授与され、今までの苦労が吹き飛びました。

当初の日程から短縮された３日間の大会でしたが、強風シリーズの後半、沈艇続出の中、冷静に戦略を立てて臨めたことが勝因だったと思います。

今レガッタでは、アジア大会レーザー級金メダリストであり、1988 年ソウルオリンピックのフィン級代表である韓国の英雄、朴〈パク・チョル〉選手(今大会総合４位/60 歳の部：金メダル)と、年を重ねて海上で勝負できたことが一番の喜びでした。

また、レース期間中は毎日ランチバッグが準備されていたり、レセプションでは韓国料理等の盛大なもてなしをしていただき、韓国の大会関係者の皆様には心より感謝申し上げます。

今回セーリング種目にエントリーした日本人は私１名だけでした。日本から誰も出場しないなら私１人だけでも……というチャレンジ精神です。また、遠征のもう１つの目的である「国際親善」を含め、海外選手と交流できたことが何よりの収穫でした。

セーリング会場の辺山は韓国の西側に位置し、日本人観光客があまり訪れない土地でもありましたが、主催側からは、またいつでも来て欲しいと言っていただき、将来再訪したい思い出の場所となりました。

大会終了翌日、バスで韓国第２の大都市釜山に移動。その翌日、釜山港よりビートルで帰国。韓国の北から、ソウル・全羅北道（全州と辺山）・釜山と高速バスで移動してみてし、韓国の活気あふれる街並みと人々に圧倒されながら、帰宅の途に就きました。

今後は、2025 年５月に台湾台北市で WMG（ワールドマスターズゲームズ）が開催されます。そして、2027 年５月、2021 年のコロナ禍で延期となっていました WMG 関西が日本初開催予定です。隣国なのに交流の少ない現状を打破できるのも、セーリング競技の醍醐味ですので、将来に向けて、アジアの発展と新たな国際大会への扉を開きましょう！

（福岡フリート　黒田武士）

EVENT & RACE SCHEDULE
イベント＆レース スケジュール

★ 以下の各催し物参加にはメンバー資格が必要です ★

Date	Notice Of Race / Event Notice
8/5-6	四国選手権/松山F 愛媛県松山市市堀江海岸 ★☆
	●特集ページ参照 ●大会サイト https://sail.jpn.com/modules/docs/index.php?content_id=253
8/24-25	サマーキャンプin鹿屋/鹿児島県鹿屋市鹿屋体育大学海洋スポーツセンター
	●特集ページ参照
8/26-27	北信越選手権/諏訪湖F 長野県諏訪市諏訪湖ヨットハーバー ★☆
	●特集ページ参照 ●大会サイト https://sail.jpn.com/modules/docs/index.php?content_id=254
9/2-3	中国選手権/岡山F 岡山県瀬戸内市牛窓ヨットハーバー ★☆
	漸次webにて発表 http://www.laserjapan.org/
9/9-10	オータムレガッタ (ILCA 6/7)/レーザー協会、江の島F 江の島ヨットハーバー ★☆
	●大会サイト https://sail.jpn.com/modules/docs/index.php?content_id=256
9/9-10	秋の北海道選手権/道東F 北海道網走市網走湖 ★☆
	漸次webにて発表 http://www.laserjapan.org/
9/16-17	全日本マスターズ選手権/レーザー協会、津F 三重県津市津ヨットハーバー ★☆
	●特集ページ参照 ●大会サイト https://masters2023.laser-fleet.com/?fbclid=IwAR1y4B_JX_xZa28G6QoHULJVxSfdb_7whLcNtEhczSXLR0rkniaCg36JMDU
~~9/23-24~~ 中止	~~北海道ラジアル選手権 (ILCA 6/4) /屈斜路湖F 北海道弟子屈町屈斜路湖 ★☆~~
	漸次webにて発表 http://www.laserjapan.org/
9/23-24	中部選手権/浜名湖F 浜松市北区三ヶ日町静岡県立三ケ日青年の家 ★☆
	●大会サイト https://sail.jpn.com/modules/docs/index.php?content_id=258
10/7-8	関西選手権/柳が崎F 滋賀県大津市柳が崎ヨットハーバー ★☆
	漸次webにて発表 http://www.laserjapan.org/
調整中	秋の東北選手権/仙台F ★☆
	漸次webにて発表 http://www.laserjapan.org/
11/23-26	2023Laser All Japan Championships ILCA 6/7/レーザークラス協会 鳥取県境港市境港公共マリーナ★
	漸次webにて発表 http://www.laserjapan.org/

- セーリング競技規則2021-2024・日本セーリング連盟規程・レーザークラス規則・レースの公示、（以上は帆走指示書による変更を除く）、および、帆走指示書が適用されます。
- ★＝各艇種別ランキング対象大会、☆＝All Japan Championshipsクオリファイ対象大会
- 内容は編集時のものです。詳細情報は問合せの上、ご確認ください。

International Laser Class World Championships

Date	Notice Of Race / Event Notice
7/22-30	2023 ILCA 4 Youth World Championships／GREECE, Volos
	https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-site/147
8/10-20	2023 ILCA 6 Women's World Championship／NETHERLANDS, The Hague
	https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-list
8/10-20	2023 ILCA 7 Men's World Championship／NETHERLANDS, The Hague
	https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-list
10/15-22	2023 ILCA U21 World Championships／MOROCCO, Tangier
	https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-site/149
2024 1/3-10	2024 ILCA 6 Women's World Championship／ARGENTINA, Mar del Plata
	https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-site/155
2024 1/12-19	2024 ILCA 6 Youth & Men's World Championships／ARGENTINA, Mar del Plata
	https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-site/163
2024 1/24-31	2024 ILCA 7 Men's World Championship／AUSTRALIA, Adelaide
	https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-site/159

2024 2/2-10	2024 ILCA 6 & ILCA 7 Masters World Championships／AUSTRALIA, Adelaide https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-site/160
2024 6/22-30	2024 ILCA 4 Youth World Championships／PORTUGAL, Viana do Castelo https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-site/140
2024 7/1-8	2024 ILCA U21 World Championships／PORTUGAL, Viana do Castelo https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-site/158
2025 5/10-17	2025 ILCA 7 Men's & ILCA 6 Women's World Championships／CHINA, Qingdao https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-list
2025 9/6-13	2025 ILCA U21 World Championships／ISRAEL, Sdot Yam https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-list

●内容は編集時のものです。最新情報は問合せの上、ご確認ください。

フリートみんなでレベルアップのチャンス！！
全国へコーチを派遣します。

2023年度のコーチ派遣を４フリート（開催地）として計画しています。下記地域の未実施フリートから受け付けます。

1　北海道
2　東北
3　北信越
4　その他 地域

開催に関するご相談、準備について等々、気軽にご連絡ください。
連絡先：ilcajpn-kyouka@cityfujisawa.ne.jp
担当 佐々木　　日本レーザークラス協会　強化委員会

期　　間　　2023年４月～2024年３月

日　　数　　１回　２日間

対　　象　　①各レーザーフリート
②レーザーでクラブ活動を行っている団体
（ただし申込は近隣フリート経由でお願いします）

参加資格　　日本レーザークラス協会メンバー及び各フリートキャプテンが認めた選手

派遣コーチ　日本レーザークラス協会強化委員会および強化委員会指名コーチを１名派遣します。

費　　用　　派遣コーチの交通費、謝金、宿泊費は日本レーザークラス協会が負担します。

申込方法　　必要事項を記入の上、
日本レーザークラス協会強化委員会宛
ilcajpn-kyouka@cityfujisawa.ne.jp
メールでお申し込み下さい。
ご希望の日程で派遣できない場合は可能な限り調整します。

＊応募多数の場合は開催にかかる準備を強化委員会と調整した後決定します。

お願い　　ホストフリートでは以下の準備をお願いします。

①開催要項の作成（ひな形は提供します）
②参加者名簿の作成
③コーチボートの準備
④ミーティングルームの確保　他
⑤その他必要経費は参加費（フリート予算等）でお願いします。

日本レーザークラス協会コーチ派遣　申込用紙

日本レーザークラス協会コーチ派遣に下記の内容にて申し込みます。
送付先　：　ilcajpn-kyouka@cityfujisawa.ne.jp

１．申込者氏名　：
フリート名　：
フリートキャプテン氏名：
担当者連絡先氏名：　　携帯　　E-mail

２．開催希望日　第１希望　　月　　日　～　　月　　日
第２希望　　月　　日　～　　月　　日
第３希望　　月　　日　～　　月　　日

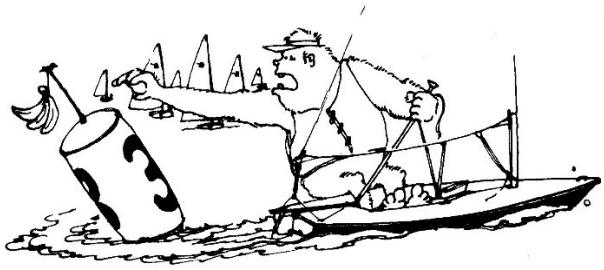
３．参加艇種　　：

予想参加人数　：

フリートメンバー以外の参加予定の有無（○をつけてください）
有り　　無し

有りの場合は団体名：

４．講習内容の希望



EVENT information 大会要項

2023 Laser 四国選手権
愛媛県松山市市堀江海岸
2023 年８月５日(土)～６日(日)

1 主催団体
1.1 主催 日本レーザークラス協会、愛媛県セーリング連盟
1.2 協力 レーザー松山フリート、松山セーリングクラブ
2 開催場所 松山市堀江海岸 愛媛県松山市市堀江町
3 開催期日 2023 年８月５日（土）～ ８月６日（日）
4 競技種目 レーザースタンダードクラス（ILCA 7 ）
レーザーラジアルクラス（ILCA 6 ）
5 適用規則
5.1 セーリング競技規則（2021－2024）に定義された規則を適用する。
5.2 RRS 付則 P が適用される。
6 参加資格および申込み
6.1 日本レーザークラス協会の 2023 年度メンバーであること。(受付時にメンバーカード提示)
6.2 参加申込み
オンラインエントリーで申込を行い、申込締切日までに指定の口座に費用を振り込むこと。振込完了を持ってエントリー完了とする。
エントリー締切までの参加キャンセルは、振込費用を差し引いた金額を返金する。原則として、エントリー締切後のキャンセルは参加料が発生する。
ウエブサイト URL: https://sail.jpn.com
エントリーリストはＷＥＢに記載します。
6.3 参加申し込み締め切り
参加申込み締切りは、７月 24 日（月）24 時である。参加申込みが遅れた場合は、レイトエントリーは受け付けない。
6.4 コロナ感染防止対策として、以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
ア）体調がよくない場合（発熱等）。
イ）同居家族や近隣の住人にコロナウィルスの感染が疑われる方がいる場合。
ウ）大会当日 14 日前以内に政府から入国制限されている国、地域等への渡航または当該 在住者との濃厚接触がある場合。
7 参加料
7.1 8,000 円
7.2 レセプションは行わない。
振り込み先 愛媛銀行雄郡（ユウグン）支店
普通口座 1581209 松井清三（マツイ セイゾウ）
※振込手数料は参加者がご負担下さい。
・領収書の必要な方は、当日受付時に申告して下さい。
8 日程
８月５日（土）
8：30 受付開始（松山大学艇庫前）
10：30 開会式 大会本部前 スキッパーズミーティング
11：55 第１レース予告信号、ひき続きレースを行う
（最大３レースを予定）
８月６日（日）
9:55 当日最初のレース予告信号、ひき続きレースを行う
（最大３レースを予定）
14：00 以降スタートは行わない
16：00 表彰式、閉会式 （松山大学艇庫前）
9 計測
全選手は下記日程内に艇の大会計測を受けなければならない。
計測は艇置場において次の通りに行なわれる。
８月５日（土） 8:30～10:30
艇及び装備の計測はレース委員会の判断により、大会中、随時行うことがある。
10 帆走指示書
帆走指示書は、スキッパーズミーティングまでに公式掲示板に掲示される。 （事前にＷＥＢに掲載予定）
11 レースコース
ソーセージコース 帆走コースは帆走指示書に記載
12 得点
本大会は二日間で６レースを予定し、１レースをもって成立する。
13 艇と装備
全選手は大会期間中、１つのハル、セール、マスト、ブーム、 センターボードを使用しなくてはならない。艇はマスト抜け用ショックコード並びに、直径６㎜以上、長さ 5m 以上のバウラインを搭載し、その一端はバウアイに結びつけられていなければならない。
14 安全
選手は有効な浮力を有する救命具を着用しなければならない。 ウエットスーツ、ドライスーツは適当な個人用浮力体と見なさない。
15 支援艇 サポートボートはレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可する。(必ず事前申請を必要とする)
15.1 参加申し込み時にレース委員会に使用を申請し、レース委員会の指示に従う 場合にのみ許可を受けることができる。
15.2 常時はサポートボートとして航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキュー ボートとしての要請があれば、いつでもこれに応じること。
この要請があった場合のみ制限範囲内への進入をみとめる。
15.3 サポートボートは、船検証に示されている航行可能エリアをクリアしていることと、ヨットモーターボート保険（対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険）に加入済みであること。
15.4 運航についてレース委員会の指示に従わなければならない。
15.5 海上におけるレース委員会からサポートボートへの支援要請は、運営艇に「Ｆ」旗 を掲揚して通告する。
16 賞 ILCA 7 クラス １～３位
ILCA 6 クラス １～３位
17 責任の所在 競技者は自分自身の責任で参加する。規則 4『レースをすることの決定』参照。 本大会の主催団体は、レースの前後、期間中に生じた物的損害または身体障碍もしくは 死亡によるいかなる責任も負わない。
18 レガッタ不成立 強風、無風、地震等自然災害、事件、事故等によりレガッタ不成立の場合には、 参加料の返金はしない。
19 問い合わせ先 問い合わせ先（兼大会事務局）
〒791－8001 愛媛県松山市平田町 851－5 片岡 裕行
携帯 090-1325-0365
携帯メール h.h.h.kataoka@ymobile.ne.jp
メールアドレス h.kataoka@fujikogyo.com
※以下はレース公示に含まれない事項である。
その他の情報提供
A） チャーター艇 チャーター艇は今回はありません。
B） 宿泊 宿泊は各自手配して下さい。
C） レース期間中の昼食、水分は選手各自でご用意下さい。
※新型コロナウィルス感染拡大が、危惧されております。
感染拡大の観点から 8/1 時点で、大会役員の判断にて、大会開催の可否を決定 致します。可否につきましては、エントリーサイトにてご報告させて頂きます。
※レースエリア

2023 レーザー北信越選手権
長野県諏訪市諏訪湖ヨットハーバー
2023年8月26日(土)～27日(日)

期　日　　8月26(土) ～27(日)
会　場　　諏訪湖ヨットハーバー及びその沖
日　程　　8月26日　10時　受付
　　11時　艇長会議
　　12時　第1レース予告信号
　　27日　10時　予告信号
　　16時　表彰式
参加費　　4000円
　　(高校生は3000円、中学生は2000円、小学生は無料)
　　当日支払い
申　込　　8月19日(土) までに
　　オンラインエントリー　http://sail.jpn.com又は
　　野沢 055-252-0648 nzw164@dream.ocn.ne.jpまで
チャーター艇　数艇用意可。
　　希望者は早めに野沢まで連絡して下さい。
宿　泊　　恐れ入りますが各自で用意して下さい。　車中泊可。

◎ 参加可能艇種　スタンダード、ラジアル、４．７
◎ コロナ対策のため、２日間のレースと簡単な表彰式のみ行います。各自のコロナ対策は各自の判断で行ってください。
◎ コロナの状況によっては直前で中止になる可能性もありますが、その節はご容赦下さい。
◎ レースは短いコースで出来るだけたくさん行う予定です。
◎ トッパー級全国大会との同時開催となります。

サマーキャンプ in 鹿屋　開催公示
鹿児島県鹿屋市高須2457
2023年8月24日-8月25日

鹿児島県鹿屋市の鹿屋体育大学海洋スポーツセンターにてレーザークリニック＆マリンスポーツ体験を開催します。セーリング始めたばかりの方、マリンスポーツ体験に興味のある方大歓迎！！２日間のイベントでスキルアップして８月26.27日に開催する地元のヨットレースに参加するプログラムです。クラス協会は前半２日間のイベントをサポートします。
※応募多数の場合は、続けて参加頂ける方を優先的に参加承認させていただきます。

1. 主　　催　一般社団法人　日本レーザークラス協会
2. 協　　力　国立大学法人　鹿屋体育大学 海洋スポーツセンター
3. 開催時期　2023年８月24日(木)～８月25日(金)　　２日間
4. 開催会場　鹿屋体育大学海洋スポーツセンター
　　〒893-0054　鹿児島県鹿屋市高須2457
5. 内　　容　１）レーザークリニック
　　２）マリンスポーツ体験（カヌー＆SUP）
6. 参加資格　2023年度日本レーザークラス協会会員
　　またはクラス協会の承認を得た人
7. 対象種目　ILCA 6、ILCA 4
8. 募集人員　10名程度
　※参加承認については開催地域周辺選手及びエントリー先着順位を考慮し承認通知を行います。
9. 参 加 費　1,000円 /１日　※参加費は当日に徴収します
10. 参加申込手続き方法・期日
　　参加申込：2023年8月11日（金）〆切
　　参加申込先：日本レーザークラス協会強化委員会　榮樂
　　E-mail　：eiraku【at】nifs-k.ac.jp　【at】は@に変更
11. コーチ・スタッフ　榮樂洋光、協力スタッフ
　　(保護者でご協力できる方募集します)
12. 保　　険　参加選手は有効な傷害保険、賠償保険に加入していなければならない。
13. 責　　任　参加者は、自己の責任において、このイベントに参加するものとする。
　　主催団体またはこのイベントに関わる運営役員、ボランティアは､参加者のイベント前､イベント中、イベント後の死亡、怪我、病気またはその他の物質的な損害についての責任を負わない。
14. スケジュール

日程	時間	内容	備考
8月24日 (木)	8:30～ 9:00 9:15～10:00 10:30～13:00 13:00～14:00 14:00～17:00 17:30～18:30	集合、受付、練習会準備 ミーティング 海上練習 昼食 マリンスポーツ体験 （カヌー、SUPなど） ミーティング、ふりかえり	練習内容説明
8月25日 (金)	8:30～ 9:30～13:00 13:00～14:00 14:00～17:00 17:30～18:30	集合、ミーティング 海上練習 昼食 マリンスポーツ体験 （カヌー、SUPなど） ミーティング、ふりかえり 解散	練習内容説明

（注 ）＊スケジュールに関しては天候等により変更することがあります。

15. そ の 他
　1) 健康保険証を持参のこと。
　2) トレーニングウェア＆シューズを持参のこと。
　3) 筆記具を持参すること
　4) 昼食（含む捕食バナナ、栄養ゼリー、水分）は各自持参のこと。
16. 問い合わせ先
　日本レーザークラス協会強化委員会　榮樂
　E-mail　：eiraku【at】nifs-k.ac.jp　【at】は@に変更

以下は公示に含まれない連絡事項
1. 鹿屋体育大学合宿研修所　一泊1,000円程度（実費負担）を紹介できます。＊保護者宿泊可
2. 遠方優先にてチャーター艇4艇を用意できます1,040円（2日間）、自艇持ち込み可
　詳細につきましては、強化委員会榮樂洋光までお問い合わせください。
3. 8月26日鹿屋カップヨットレース
　　エントリー1,000円(レセプションBBQ　費用別途徴収)
　8月27日鹿屋体育大学学長杯ヨットレース(エントリー1,000円)
　　に引き続き参加頂ける方を優先してお待ちしております。
4. 問い合わせ先　強化委員会　榮樂洋光

メールアドレス； eiraku【at】nifs-k.ac.jp　【at】は@に変更
℡：0994-47-2758

第 39 回 レーザー全日本マスターズ選手権大会
三重県津市 津ヨットハーバー
2023 年 9 月 15 日(金)～17 日(日)

主 催：一般社団法人 日本レーザークラス協会
公 認：公益財団法人 日本セーリング連盟（承認番号 2023 - 17）
後 援：特定非営利活動法人 三重県セーリング連盟
期 日：2023 年 9 月 15 日（金）～ 9 月 17 日（日）
場 所：三重県津市 津ヨットハーバー

レース公示（NoR）

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則 60.1(a)を変更している。

1 規則

1.1 本大会には『セーリング競技規則』に定義された規則が適用される。
1.2 [DP][NP]セール番号が艇体の番号と違う場合や参加申し込み時と違う場合には、「セール番号変更届」により届け出なければならない。これはレーザー・クラスルール 4.(e).ii を変更している。
1.3 [DP] [NP] 艇は、大会期間中、1つのハル、セール、マスト、ブーム、センターボード、ラダーを使用しなければならない。ただし、修理不能な破損または紛失が生じた場合に、レース委員会から交換の許可を得た場合には、上記の装備品を交換することが出来る。

2 帆走指示書

2.1 帆走指示書は、2023 年 8 月 28 日（月）以降に、NoR 3.1 に示す大会ホームページに掲示する。
2.2 帆走指示書への質問は、9 月 14 日（木）までは NoR 20.1 に記載の問合先に行うことが出来る。
9 月 15 日（金）以降は、レースオフィスに文書で質問を行うことが出来る。
質問に対する回答は、NoR3.2 に示す公式掲示板に掲示する。

3 コミュニケーション

3.1 大会ホームページを以下に設置する。
URL：https://masters2023.laser-fleet.com/
3.2 公式掲示板は、オンラインエントリーサイト（SAIL.JPN.COM）内に設置する「オンライン掲示板」とする。
URL: https://sail.jpn.com/
3.3 [DP] レース中、緊急の場合を除き、艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。

4 参加資格および申し込み

4.1 本大会には ILCA 7、ILCA 6 及び ILCA 4 の各クラスの艇が参加できる。
4.2 競技者は、以下のすべてを満たしていなければならない。
(a) (公財)日本セーリング連盟に 2023 年度会員として登録済みの者であること。
(b) 日本レーザークラス協会に 2023 年度会員として登録済みの者であること。
(c) 2023 年 9 月 15 日（金）に年齢が満 35 歳以上であること。
(d) NOR4.2(a)及び 4.2(b)について、受付時に会員証を提示する等により証明すること。
証明できない場合、レースには参加できない。
4.3 本大会に参加しようとする艇は、NOR4.4 の参加申込み期日までに、オンラインエントリーサイト（SAIL.JPN.COM）（URL: https://sail.jpn.com/ ）上のエントリーフォームからエントリーを行うとともに、NoR5 に記載の参加料を下記振込先に振り込まなければならない。
振込先：イオン銀行 ナノハナ支店（支店番号 015）
普通 0383042 児玉晴夫（こだま はるお）
4.4 参加申込みの期日は、2023 年 8 月 25 日（金）とする。
4.5 レイトエントリーは次の条件で受け付けられる。
(a) レイトエントリーの期限は 2023 年 9 月 8 日（金）とする。
(b) レイトエントリー料は、1 艇につき 1,000 円とし、NoR5 の参加料にレイトエントリー料を合算して、NoR4.3 の振込先に振り込むこと。
4.6 大会前日までの不参加の申出、および災害等により大会が開催出来なかった場合は、必要経費を差し引いた金額を返金する。
4.7 強風、無風、降雪、地震等自然災害、事件、事故等による大会不成立の場合には、参加料の返金はしない。
4.8 本大会に参加申込をしたと見做されるためには、艇は、すべての登録要件を完了し、すべての参加料を支払わなくてはならない。

5 参加料

5.1 参加料は、1 艇につき 17,000 円とする。
（なお、ハーバー使用料は別途、必要となります。）

6 広告

6.1 艇は主催団体により選択され、支給された広告を表示するよう要求されることがある。

7 日程

7.1 レース日程

9 月 15 日（金）	13:00～16:30 受付・計測（計測フォーム提出方式）
9 月 16 日（土）	08:30～10:00 受付・計測（計測フォーム提出方式） 10:00 開会式、ブリーフィング 11:25 最初のクラスの第 1 レース予告信号 引き続きレースを行う。（合計 2 レースを予定） 18:00～ レセプション
9 月 17 日（日）	08：30 ブリーフィング 09：55 その日の最初のクラスの最初のレース予告信号 引き続きレースを行う。（合計 3 レースを予定） 15:30 表彰式、閉会式

7.2 1 日につき 1 レースのみ、翌日に予定されたレースを前倒しして、もしくは前日までに行えなかったレースを実施することがある。
7.3 5 レースの実施を予定する。
7.4 9 月 17 日（日）には、14：00 より後に予告信号を発しない。

8 装備検査

8.1 全ての艇は、大会受付に計測フォームを提出しなければならない。計測フォームは NoR3.1 の大会ホームページから入手できる。
8.2 計測は、テクニカル委員会の判断により、この他の日程に行われることがある。
8.3 艇は、大会期間中、いつでも検査される。

9 安全規定

9.1 [DP][NP]競技者は、水上にいる間は、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、常時、個人用浮揚用具を着用していなければならない。これは規則 40 を変更している。
ウエット・スーツやドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。
9.2 [DP][NP]マストトップに浮力体を取り付けてもよい。形状は球状に限り、1 箇所のロー プで取り付けなければならない。コンディションにより、付けたり外したりしてもよい。
9.3 [DP] [NP] 艇は直径 6 ㎜以上、長さ 5m 以上のバウラインを搭載し、その一端はバウアイに結びつけられてなければならない。

10 開催地

10.1 「NoR 付属文書—添付図 1」に、おおよそのレースエリアの位置を示す。

11 コース 11.1 風上－風下コースを予定している。

12 ペナルティー方式

12.1 付則 P が適用される。
12.2 付則 T が適用される。

13 得点

13.1 大会の成立には、１レースを完了することが必要である。

13.2 艇の大会の得点は、クラス別に算出される。

13.3 得点は以下のとおりとする。

(a) 完了したレースが４レース未満だった場合、艇の大会の得点は、レース得点の合計とする。

(b) 完了したレースが４レース以上だった場合、艇の大会の得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

14 支援船

14.1 全ての支援船は、NoR4.4 の参加申込期限までに、オンラインエントリーサイト(SAIL.JPN.COM)(URL: https://sail.jpn.com/)上のエントリーフォームからエントリーを行うとともに、NoR14.2 に記載の登録料を NoR4.3 の振込先に振り込まなければならない。

14.2 支援船の登録料は、2,000 円/船とする。
なお、登録料には９月 16 日（土）から９月 17 日（日）までの無線機レンタル料が含まれる。

14.3 支援船は受付時に登録確認を受けなければならない。

14.4 [DP] [NP] 支援船は主催者が支給する識別旗を掲揚しなければならない。
なお、識別旗の掲揚に必要なポール等は、各船で用意すること。

14.5 [DP] [NP] 支援船の乗員は、主催団体から貸与される無線を常時傍受していること。

14.6 [DP] [NP] 支援船はレース委員会から救助および曳航の要請があった場合、可能な限り、これに応じること。

14.7 [DP] [NP] 支援船の乗員は、水上にいる間は、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、常時、個人用浮揚用具を着用していなければならない。ウエット・スーツやドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。
また、支援船にエンジンキルコードが装備されている場合、支援船の運転者は、エンジンの動作中は常にキルコードの一端を身体または衣服に取付けていなければならない。

14.8 [DP] [NP] 支援艇は、インシデント毎に金額を補償するか、または同等の有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

15 リスク・ステートメント

15.1 RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。
大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、 機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

15.2 主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害若しくは死亡によるいかなる責任も負わない。

16 保険

16.1 [DP][NP]各参加艇は、インシデント毎に適正な金額を補償するか、または同等の有効 な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

17 年齢別カテゴリー及び賞

17.1 年齢別カテゴリーは以下のとおりとする。
艇は、年齢別カテゴリーを表すカラーバンド（受付時に配布貸与する。）をロアマストのグースネック下に取付け、どのカテゴリーの選手か判別できるようにすること。
満 35 歳以上 45 歳未満 Apprentice（AP）（青色）
満 45 歳以上 55 歳未満 Masters（MA）（赤色）
満 55 歳以上 65 歳未満 Grand Masters（GM）（黒色）
満 65 歳以上 75 歳未満 Great Grand Masters（GGM）（黄色）
満 75 歳以上 Legends（L）（白色）

17.2 以下の賞を授与する。

(a) ILCA 7、ILCA 6 及び ILCA 4 のクラス別に、参加艇数５艇以上の年齢別カテゴリーの成績最上位者に、ILCA キューブが授与される。

(b) ILCA 7 及び ILCA 6 クラスに参加した艇のうち、参加艇数の多い方のクラスの成績最上位者に、全日本マスターズ総合チャンピオンとしてラダー型トロフィ（持ち回り）が授与される。

(c) ILCA 7、ILCA 6 及び ILCA 4 の各クラスの成績上位者には、賞が授与される。

18 肖像権・個人情報

18.1 大会期間中の肖像権は主催団体に帰属する。 大会期間中の競技者及び競技者の装備に関する映像、写真またはその製版等について、競技者は、対価を求めることなく主催団体が独自の判断で使用する権利を与えることに同意する。

18.2 競技者は、大会への参加申込みをすることにより、競技者の「氏名」「所属フリート」「セール番号」「協会登録番号」及び「年齢別カテゴリー」が、主催団体のホームページ等に掲示されることに同意するものとする。

18.3 主催者へ提出された個人情報は、主催者または大会運営者が大会の運営に必要な範囲内でのみ使用され、本人の同意がない限り第三者に提供されることはない。

19 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

19.1 大会会場に来場する競技者及び支援者は、各自の責任において感染防止に十分、留意すること。

19.2 感染状況及び政府等の方針の変更等に伴い、必要な措置を講ずる場合がある。その場合、競技者及び支援者は、大会主催者の指示に従うこと。

20 問い合わせ先

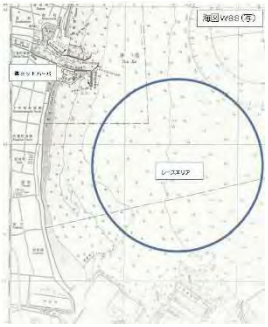
20.1 問い合わせ先は以下のとおり。

(a) Nor 3.1 に示す大会ホームページの「問い合わせフォーム」

(b) E-Mail 2023masters▲laser-fleet.com

（▲を@に置換してください）

添付図１ レースエリア位置図



＊＊＊ レース公示には含まれない、その他の連絡事項 ＊＊＊

１ ハーバー使用料について

津ヨットハーバーに外部から艇を搬入する場合は、艇搬入時に各自が津ヨットハーバー事務所で必要な手続きを行い、ハーバー使用料を支払ってください。（１艇・１日あたり 1,240 円）

また、大会受付時に、ハーバー使用料の支払いを証明する領収書等を提示してください。

２ 支援船係留料

支援船の係留については、各自が津ヨットハーバー事務所で手続きを行い、係留料等を 支払ってください。

３ 支援者等のレセプション参加費

支援者等がレセプションに参加する場合、１人につき 3,000 円の参加費用を大会受付にてお支払いください。

４ 参加賞について

競技者への参加賞としてＴシャツを予定しています。エントリーフォームに希望するサイズを記入してください。なお、レイトエントリーの場合は、希望のサイズとならない場合があります。

追加でＴシャツを希望する場合、エントリーフォームに追加希望の数量及びサイズを記載してください。追加分のＴシャツ費用として、１枚につき 3,000 円を大会受付にてお支払いください。

５ チャーターボートについて

10 艇のチャーターボートを用意する予定です。

チャーター料及び申し込み方法等は、NoR3.1 大会ホームページに後日、掲載します。

Laser 新商品

■Ronstan バングコンプリート(1:15)

※参考例（1:12，1:9，1:8 も可能）　税込価格￥47,740（税抜￥43,400）

■Ronstan バングカムクリートブロックユニット

税込価格￥28,930（税抜￥26,300）

■Ronstan バングブロックハイロードバングキー付き

税込価格￥15,840（税抜￥14,400）

■Ronstan 20mm オービットダブルブロック

税込価格￥3,850（税抜￥3,500）

Laser 新商品

■ウエアプロテクター

■特性

・トラベラーブロックでデッキを傷つけないようフェアリードに取付するプロテクター
・取り付けはフェアリードに合わせるだけで簡単（少量のシリコンで接着してもOK）
・左右1setでの販売になります
※画像のフェアリードとトラベラーロープは含まれません

税込価格￥2,750（税抜￥2,500）

【PSJオンラインショップ】

Laserパーツを日本全国に発送いたします。
（商品代引き、クレジット決済、ゆうちょ銀行振込）
ご注文はこちらから！⇒

パフォーマンス セイルクラフト ジャパン 株式会社

〒252-1114　神奈川県綾瀬市上土棚南3-13-31　Tel 0467-76-1051
E-mail：shop@psjpn.co.jp　Fax 0467-76-1052
https://psjpn.co.jp/

CAPSIZE

全国の皆さん、こんにちは。新しく大阪二色フリートが仲間入りさせていただきます！フリートキャプテンになりました傍士夏来です。

大阪二色フリートは、貝塚市の二色浜に位置する大阪府ヨットセーリング連盟　二色ハーバーを拠点として活動しています。メンバーは決して多くはありませんが、OP 級から ILCA に乗り換えた中高生セーラーなどがワイワイ楽しんでます！メンバー随時募集です！

まずは、今年の 9/2(土)にレースを予定しております。皆さんのご参加お待ちしております。ぜひ、一度お越しください！今後とも大阪二色フリートをよろしくお願いいたします。

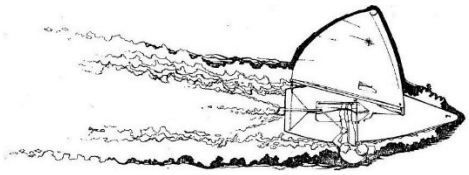
（大阪二色フリート　傍士夏来）

FINISH LINE

私がレーザーを置いているヨットハーバーの船具ロッカーが今春更新され、使用料金は据え置かれたが、ダウンサイジングされ、新しい船具ロッカーには、センターボードやティラーエクステンションが収納できなくなったことは、前回報告した。

ハーバー側の考えとしては、単純に以前のロッカーが古くなって来たので、新しい既製品のロッカーに更新することにしたが、予算との兼ね合いで少し小さくせざるを得なかったのだろう。おそらくそれまでの利用者が、何を収納していたのか、どれぐらいの幅、長さの艤装品を収納していたのかをあまり考慮せずに実施されたものと思われる。

これまでの収納品が入らなくなったことは、ハーバーに伝えていたが、正式な審問「救済要求」をしたわけではない。しかしながら、その後、ハーバーから連絡があり、古いタイプのロッカーは、すべて廃棄するのではなく、数台を残すことになった。私と同様に少し不便になった利用者も他にいたものと思われる。希望者は、また古いタイプのロッカーが使えることになり、収納物をまた移し替えた。

利用者の利便性を考慮してくれたハーバーに感謝したい。

（ニュース委員長　重松貴）